

会長のページ	医科点数表（青本）	河野 雅行	3
COVID-19報告	新型コロナウイルス感染症に係る 県医師会の動き（9月7日現在）	吉田 建世	4
日州医談	医師の働き方改革ーその3 ～勤務医の立場から～	岩村 威志	6
特 集	医療秘書(2) 「地育地活」の人材育成	吉原真由美	8
エコー・リレー（554）		喜島 博章, 上原 大輔	11
メディアの目	コロナ禍の闇に耐えて	若松 健一	12
宮崎大学医学部だより（内科学講座 呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野）		坪内 拡伸, 宮内 俊一	20
専門分科医会だより（耳鼻咽喉科医会）		井手 稔	21
ニューメンバー		森園 健介	37
診療メモ	電気で治療する！ ～脊髄刺激療法（Spinal Cord Stimulation:SCS）とは？～	立山 真吾	62
宮大医学部学生のページ	部活動紹介 ～硬式テニス部～	石川 俊樹	64

あなたできますか？（令和2年度医師国家試験問題より）	10
表 彰・祝 賀	14
宮崎県感染症発生動向	16
各郡市医師会だより	18
第22回宮崎県医師会医家芸術展	22
各種委員会（医学会誌編集委員会）	23
令和3年度九州学校検診協議会幹事会	24
九州各県医師会学校保健担当理事者会（日本医師会学校保健担当理事との懇談会）	25
第65回九州ブロック学校保健・学校医大会並びに令和3年度九州学校検診協議会（年次大会）	28
日医インターネットニュースから	30
医師国保組合だより	32
会員の異動・変更報告	34
ベストセラー	37
理 事 会 日 誌	38
県 医 の 動 き	42
ドクターバンク情報	43
行 事 予 定	49
医学会・講演会・日医生涯教育講座認定学会	51
あ と が き	70

お知らせ	令和3年度日本医師会認定医療秘書養成制度卒業生求職のお願い	9
	「新春随想」原稿募集	13
	宮崎県医師会メーリングリストのご案内	23
	地球温暖化防止対策（クールビズ）の実施について	24
	医師年金ご加入のすすめ	27
	女性医師の皆様へ（マタニティ白衣無料貸出）	29
	日州医事へのご意見・ご感想	47
	医療勤務環境改善支援センター	61
	郡市医師会への送付文書	66

医師の心得

1. 私たちは、皆さまの健康状態をよくお聞きします。
2. 私たちは、皆さまに最善の医療を提供できるよう心がけます。
3. 私たちは、皆さまに医療内容をよく説明し、一緒に医療を行います。
4. 私たちは、皆さまの「知る権利」・「知りたくない権利」を大切にします。
5. 私たちは、皆さまの健康維持と医療の質の向上に尽くします。

公益社団法人 宮崎県医師会

(平成14年3月12日制定)

〔表紙作品：写真〕

雲海（矢岳高原の朝）

矢岳高原からの風景は好きなもので年数回は訪れます。ほとんどが夜中～早朝に掛けてですので単独行動です。

星空と風景を撮影し、運よく雲海が出ると街灯からの色合いがなんとも言えぬ風景を見せてくれます。今回はループ橋に朝陽があたり輝いているのを撮ってみました。

やま じ たけし
都城市 山 路 健

会長のページ

医科点数表（青本）

かわ の まさ ゆき
河 野 雅 行

来年は診療報酬改定があります。改定ごとにと思いますが、診療報酬「医科点数表の解釈」（通称青本）の厚さ・重さはどうでしょう。私が医師になった半世紀前には、大きな活字で読みやすく数百ページで済んでいた記憶があります。最新の青本は1,900ページあまりもあり、しかも細かい文字がびっしりと並んでいます。注釈まで含めると内容が多過ぎてとても全部は覚えきれません。全巻を通して読むことすら無理です。微に入り細を穿って書かれているので、よく読み込めばさまざまなメリットがあると解っていても然りです。重量も片手では持ち上がらないほ

どで、毎日使用すれば上半身の充分な筋トレになり、頻繁に利用している医療機関の事務職員の皆さんはマッチョになるのではないかと余計なことながら気になります。これは診療報酬改定ごとに項目が追加され続けて増大した結果です。全部を読破して理解されている先生はどれほどいらっしゃるでしょうか。私も一昔前の審査委員当時は努めて目を通していましたが、自分の担当分野ですら確認のために頻繁に参照しなければなりませんでした。今では更に内容が濃く複雑になっていて、各審査の先生方のご苦労が多いと推察します。目が届かずに解釈を間違えてもすればペナルティを課せられます。一方、加算や例外を網羅してありますが、そのような複雑な条件付き加算ではなく、診療報酬自体を増額していただく方がどれほど効果的でしょうか。県医では会員諸氏の手助けをするために内容を要約した「保険診療の手引き」を作成していますが、こちらも改定ごとに厚くなりつつあります。手引書のための手引書が必要になるかもしれません。制度は改定されるに従い複雑になって行く傾向があります。補完するための新たな項目が必要になるためです。青本が保険診療のルールブックであり法律書ですから、数多くある疑義や質問にも耐えうる仕組みになっているので、無理もないとは承知しています。しかし、複雑になればなるほど理解し難い面も増えてきます。しかも、法律用語が多くて肯定なのか否定なのか理解に苦しみ場合もあります。新しく加えられる項目が多く、削除される少ない項目とのアンバランスから複雑度が増すものとは推測されますが、制度を見直して、少しでも簡略化できないのでしょうか。令和4年に支払基金の事務局は全国10数か所に統合されます。目的は事務経費の節減によるレセプト手数料の削減やIT化による作業能率の向上、支部間差異の解消等と言われています。もっとも審査委員会機能は温存されるようです。さまざまな意見はありますが、目論見どおりであれば結構なことです。この際、「青本」もスリム化していただきたいものです。

(令和3年9月17日)

COVID-19報告



新型コロナウイルス感染症に係る 県医師会の動き（9月7日現在）

宮崎県医師会 常任理事 よし だ けん せい
吉 田 建 世

2020東京パラリンピックが令和3年9月5日に無事終了した。日本選手の活躍や頑張りに感動した。選手の努力に頭が下がる思いである。

しかし、新型コロナウイルス感染症は現在も猛威を振るっており、「デルタ株」による「第5波」はなかなか終息の気配を見せない。全国的に新規感染者数が1日で1万人～2万5千人ほどで推移している。全体で感染者数が150万人を超したが、その50万人はこの1か月間で出ている状況である。新型コロナウイルス感染症対策の総責任者である菅義偉総理が、9月3日自民党総裁選への出馬を断念し、退陣する意向を電撃表明した。これまで「対応が後手後手に回っている」と批判されながらも、懸命に対応されていた姿勢は評価されるものとする。現在、21都道府県に『緊急事態宣言』が、12県に『まん延防止等重点措置』が令和3年9月12日まで出ているが、今後延長が検討されているところである。

宮崎県でも新型コロナウイルス感染症は、「第5波」の真っ只中にある。宮崎県は県独自の『緊急事態宣言』を8月11日に発令したが、連日のように、新規感染者数が100名を超す日があり、ついに本県初めてとなる、『まん延防止等重点措置』が8月27日～9月12日まで宮崎市を含めた2市1町に適用となった。それにとともに県全体には県独自の『緊急事態宣言』が同じく9月12日まで延長された。9月7日現在では、新規感染者数は減少傾向にあるが、入院患者数は154人と過去最多の基準で、病床占有率が約50%でレベル4に相当する。県北地区の患者トリアージを担っていただいている佐藤

圭創先生によると、「デルタ株では、患者の症状消退までの期間が長くなっている」とのこと、そのことも影響していると考えられる。この「デルタ株」は、従来株に比べて感染力が2～3倍と言われ、ウイルス排出量が多く、子どもにも感染者が多くみられることにより、家庭内で子どもから大人に移る「逆流性感染」が懸念されている。宮崎県からの県民に対する感染対策も変更され、家族間でもマスクを着用することなどが求められた。また、本会としても、8月27日「デルタ株」を含めた新型コロナウイルス感染症についての正しい知識や医療情報などを提供するために、報道機関に対しての会見および意見交換を行い、県民に対する正しい情報提供や啓発を求めた。9月に入り学校の授業が始まり、子どもたちの中での感染拡大が起らないように、県行政とともに見守っていきたいと考えている。

現在、コロナ対策の切り札であるワクチン接種についてであるが、接種体制は各郡市医師会の協力のもと、集団接種、個別接種とも体制は整っているが、このところ、国からのワクチン供給が滞っていて、全国トップクラスだった宮崎県の接種率が急に伸び悩んでいる状況にある。

9月29日には自民党の総裁選があるが、次期総理大臣には、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種を、早急かつ強力に進めていただき、また、それと並行して、治療薬の早急な開発と承認を進めていただきたいと考える。国の強力な推進力と十分な支援を期待するものである。

9月7日現在の県医師会のCOVID-19関連の
主な活動を報告します。

【主な活動】

1 会議等

8月11日	県新型コロナウイルス感染症対策協議会（濱田副会長，吉田常任理事，峰松理事）	濱田・山村副会長， 小牧・吉田・荒木常任理事， 峰松理事）
8月24日	新型コロナウイルス感染症に関する記者会見（河野会長）	8月30日 新型コロナウイルス感染症に係る周産期医療体制関係者協議
8月27日	新型コロナウイルス感染症に関する会見（勉強会）（河野会長，	【Web会議】（濱田副会長，嶋本理事）

2 日本医師会からの情報収集

8月27日	都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会 【日医TV会議】
-------	--

3 会員への情報発信等

FAXニュースの発信

8月5日	FAXニュースNo.487 新型コロナウイルス感染症への対応について（56） ●新型コロナウイルスワクチン接種緊急支援事業補助金（続報）
------	---

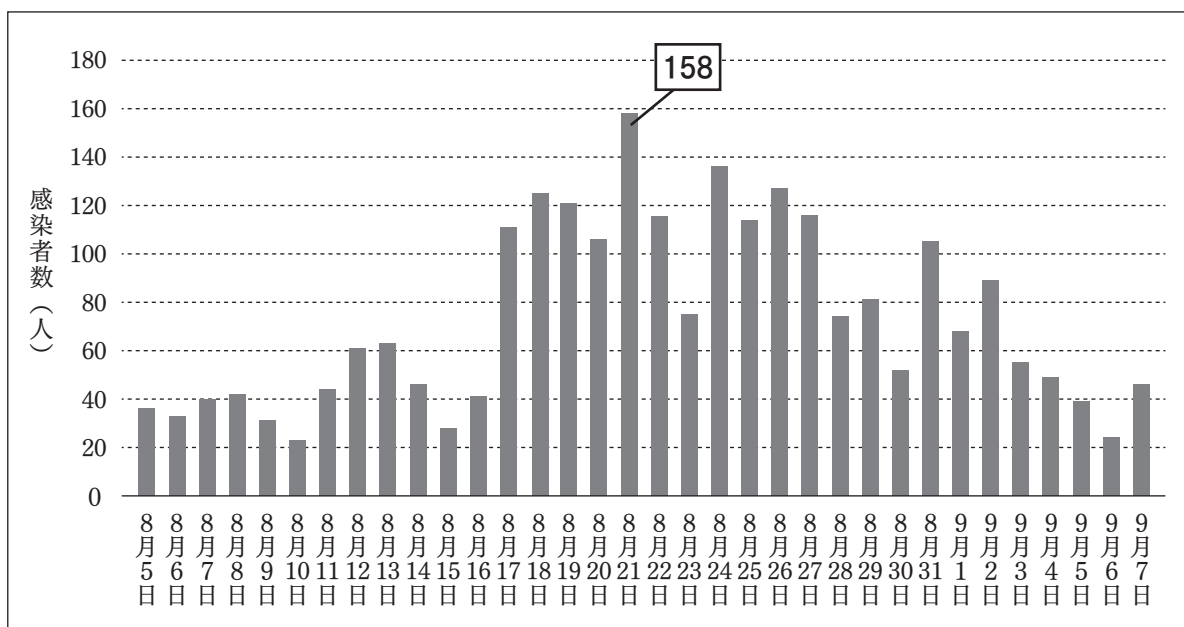
4 県民への情報発信

県医師会ホームページへ会長からのメッセージ動画掲載

8月21日	新型コロナウイルス感染症に関する「県民の皆様へのメッセージ」（YouTube）
-------	---

5 患者発生状況（公表日）

感染者数（8月5日～9月7日） 2,475名



日州医談

医師の働き方改革ーその3
～勤務医の立場から～宮崎県医師会 理事 いわむら たけし
岩 村 威 志

医師の働き方改革については今後の医療をになう若い医師に直接的に関係してくることであり、ぜひとも関心を持っていただきたい問題である。

一般労働者においてはもとより、医師においても患者に対する義務感や医療技術の習得のために、過労死ラインの1か月に80～100時間の時間外労働が重なった結果、過労死に至る医師がでて社会的にも問題となった。過剰労働による過労死を防ぐために、2019年4月1日から一般の労働者に対してはすでに時間外労働の上限規制は適応されている。しかしながら労働者としての医師の多くは恒常的に時間外労働を行っており、いきなり一般労働者と同様に時間外労働規制を適応すると医療が混乱するため、医療体制の維持・整備や見直しのために5年間の猶予時間を持たせ、2024年4月1日から医師にも時間外労働の上限規制が適応されることとなった。

医師の時間外労働者としての区分のイメージは図1で示されている。すなわち原則すべての医師にA水準（時間外労働は年960時間）が適応される。地域医療確保暫定特例水準（B，連携B；年1,860時間）は、地域利用体制確保の観点からやむを得ず医療機関で診療に従事する勤務医の時間外労働の上限であるA水準を超えざるを得ない場合の水準であるため、都道府県医療審議会の意見をふまえ都道府県知事が医療機関を指定して適応されることになる。特に連携Bは、これは宮崎県においてはおそらく大学

病院の医師が対象と想定されるが、仮に主たる勤務先においてA水準が適用され、平日や休日を含め副業・兼業先の医療機関での労働時間を通算した時間外・休日労働が年960時間に達した際は、それ以降、いずれの医療機関においても時間外・休日労働が行えなくなる。そうすると地域全体での医療体制の確保が困難となることが想定される。そこで連携Bを設けて医師の派遣を通じて地域医療提供体制を確保するために必要な医療機関を指定して適応されることになった。集中的技能向上水準（C水準；年1,860時間）は、一定の期間集中的に技能向上のための診療を必要とする医師向けの水準でC-1水準は臨床研修プログラムまたは日本専門医機構により認定された専門研修プログラム/カリキュラムの研修機関が対象となる。一方C-2水準は「我が国の医療水準向上に向け、先進的な手術方法など高度な技能を有する医師を育成することが公益上必要である分野」を有すると認定される医療機関が対象となる。

現実的な問題として医師の時間外労働を考える際に最も重要なのは宿日直であり、特に医師数が少ない中小病院では問題となる可能性がある。ただし医療法第16条^{*1}の「宿直」（いわゆる当直）と労基法第41条^{*2}の「宿直」は同じではない。労基法上の「宿直」は「宿日直許可」があれば労働時間に含めないと考えられているが、許可があった場合でも当直途中に緊急対応などをした場合は、その時間だけが時間外労働として算定されることになる。ただ緊急対応が

恒常的であると当直と認められずすべて時間外労働となることもあり、宿日直許可が取り消されることがある。具体的には医師の宿日直中に通常の勤務時間と同様の業務に従事することが稀にあったときについては、一般的にみて状態としてほとんど労働することがない勤務であり、かつ宿日直の場合は夜間に十分な睡眠が取り得る者である限りは宿日直の許可を取り消されることはないとされている。いずれにしても許可のある当直（宿日直）は労働時間に含まれず連続勤務時間にも係わらないので勤務間インターバルもとれることになる。またいわゆるオンコールは労基法の定めはなく、行動の自由が認められていて拘束を受けていないような場合は基本的には労働時間としては扱われない。自己研鑽の問題があるが、病院で所定の勤務時間外に行われる学会活動などの医師の自己研鑽については基本的に上司の命令によるものや組織の施設基準取得に必要なことなどは時間外に認

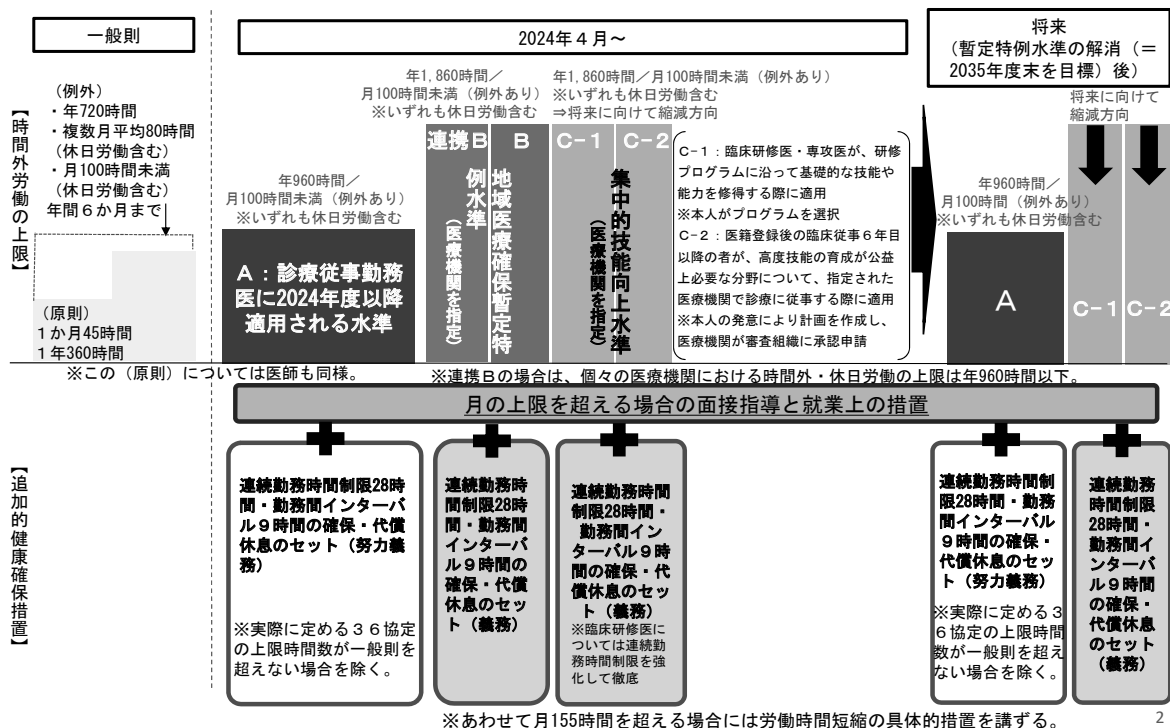
定され则认为られ、自己研鑽のガイドラインもあるので参考にされそれぞれの施設で決められる必要があると考えられる。

最後に、このコロナ禍の中実際の適応がどうなっていくのか不透明な要素もあるようだ。ただ、以前から述べているように医療提供者側だけでこの労働問題を解決するのは困難であり、医療の安定供給のためにも国民全体で医療従事者の過重労働問題を解決できることを切に望む。

*¹医療法 第16条：医業を行う病院の管理者は、病院に医師を宿直させなければならない。但し、病院に勤務する医師が、その病院に隣接した場所に居住する場合において、病院所在地の都道府県知事の許可を受けたときは、この限りでない。

*²労基法 第41条：この章、第六章及び第六章の二で定める労働時間、休憩及び休日に関する規定は、次の各号の一に該当する労働者については適用しない。

三 監視又は断続的労働に従事する者で、使用者が行政官庁の許可を受けたもの



データ資料：厚生労働省「医師の働き方改革の推進に関する検討会」より

特 集

医療秘書 (2)

「地育地活」の人材育成

都城コアカレッジ 医療ビジネス科 学科主任 よし はら ま ゆ み
吉 原 真由美

本校は、都城市の沖水橋近くにある「学校法人 都城コア学園 都城コアカレッジ」という都城市とコア学園グループによる公私協力の専門学校で、昭和63年に開校しました。北海道から宮崎まで全国に13校の姉妹校があります。

医療ビジネス科は、日本医師会医療秘書養成校として、医療に関する基礎知識や薬理学など、医療秘書に必要な知識を習得するとともに、医療系の事務職に関する多くの資格試験の合格を目指しています。医療秘書以外の資格は、医療事務（医科）や調剤事務、医師事務作業補助、介護事務の他に、昨年度から登録販売者を新しく追加しました。

次に、実践力を身につけるために重要視していることは、病院実習です。原則1年次の終わりに10日間、2年次の9月に15日間の、この2回の実習で、病院と診療所に行き、それぞれの業務内容について理解して、実践的な学習を行います。

また、本校には介護福祉科もありますので、介護福祉科の教員から福祉用具（車いすなど）の使い方、介助方法やお年寄りとの接し方などの講義や演習を行っています。更に、手話の授業では、耳の不自由な方や障がいのある方々への理解を深めています。現在は多職種連携といわれているように、医療と介護などが協同して

患者様のサポートを行っていくチーム医療の重要性が求められています。医療秘書や医療事務の仕事も、このチーム医療には欠かせない存在となります。そこで重要になるものがコミュニケーション力です。本学科では、患者接遇の講義で患者様との接し方やいろいろなシチュエーションでのロールプレイングなど、コミュニケーション力を身につけることに取り組んでいます。

本校は、もともとコンピュータ系の専門学校であり、パソコンなどの機器が充実しており、ICTに関する授業にも力を入れています。更に、ORCAを使つての医事コンピュータや電子カルテの授業も実施しています。

このように、本校は「地育地活」の方針のもと、地域で育て、地域に活かす人材育成に努めています。



お知らせ

令和3年度日本医師会認定医療秘書養成制度 卒業生求職のお願い

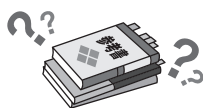
宮崎県医師会では、日本医師会認定医療秘書養成を2つの教育機関に委託しております。日本医師会医療秘書認定試験の合格を目指し、医療事務に必要な知識、最新の情報処理技能などの資格を備えるとともに、医療機関の今日的な使命を自覚し、誠実さと思いやりの心を大事にする人間形成にも力を入れております。

日本医師会認定「医療秘書」の資格を取得していると医師事務作業補助者になるための「32時間以上の基礎知識習得研修が免除」されるという大きなメリットがあります。

つきましては、本学院では皆様のお役に立てる質の高い医療秘書の養成に向けてより一層努力してまいり所存ですので、会員諸先生方におかれましては、今年度、医療事務職員採用のご予定がございましたら、何卒、以下の2教育機関からご採用いただきますようお願いいたします。

なお、求職に関するお問い合わせなどにつきましては、直接各教育機関の担当者までご連絡くださるようお願い申し上げます。

学 校 名	就職希望者数	連 絡 先
宮崎学園短期大学 (宮崎市)	12名 (男0名, 女12名)	TEL 0985-85-0146 宮崎市清武町加納丙1415 担当：黒野 伸子 武村 順子 田村 広美
都城コアカレッジ (都城市)	4名 (男0名, 女4名)	TEL 0986-38-4811 都城市吉尾町77-8 担当：吉原真由美 谷川真菜己



あなたできますか？

—令和2年度 医師国家試験問題より—

(解答は41ページ)

1. 身体依存が形成される薬物はどれか。2つ選べ。
 - a 大麻
 - b コカイン
 - c モルヒネ
 - d メタンフェタミン
 - e フェノバルビタール
2. 両側下肢に痙縮を呈する患者の歩容はどれか。
 - a 開脚歩行
 - b 動揺歩行
 - c 小刻み歩行
 - d はさみ歩行
 - e 分回し歩行
3. 市中肺炎に対する抗菌薬適正使用の原則について、適切なのはどれか。
 - a 体温により抗菌薬を選択する。
 - b 白血球数により抗菌薬を選択する。
 - c 喀痰培養の最終結果が出てから開始する。
 - d 喀痰Gram染色を確認してから開始する。
 - e 治療効果の判定はCRPの正常化を指標とする。
4. 血液細胞に関する記載で正しいのはどれか。2つ選べ。
 - a 赤血球の寿命は約30日である。
 - b 造血幹細胞は多分化能を有する。
 - c 好中球は分葉核球と桿状核球を指す。
 - d 乳幼児の主な造血組織は肝臓である。
 - e 血小板は巨核球の核が断片化して産生される。
5. 植込み型除細動器が適応となるのはどれか。2つ選べ。
 - a 心室細動の既往
 - b ふらつきを伴う心房粗動
 - c 薬物不応性の発作性上室性頻拍
 - d カテーテルアブレーションが無効な心房細胞
 - e 失神を伴う器質的心疾患による持続性心室頻拍
6. 眼科救急疾患と初期対応の組合せで正しいのはどれか。
 - a 眼窩蜂巣炎 — 炭酸脱水酵素阻害薬の内服
 - b 急性涙嚢炎 — アトロピン点眼
 - c 急性ぶどう膜炎 — ピロカルピン点眼
 - d 裂孔源性網膜剥離 — 副腎皮質ステロイド点眼
 - e 網膜中心動脈閉塞症 — 眼球マッサージ
7. 61歳の男性。C型肝炎治療後の経過観察で通院している。2年前にC型慢性肝炎に対して経口薬による抗ウイルス療法を受けHCV-RNAが陰性化した。肝細胞癌発症のリスクが高いと判断された。

肝機能検査とともに定期的に行うべきなのはどれか。2つ選べ。

 - a 肝生検
 - b 腹部MRI
 - c HCV抗体測定
 - d 腹部超音波検査
 - e 腫瘍マーカー測定
8. 膀胱の蓄尿症状をきたさない疾患はどれか。
 - a 腎結石
 - b 脳梗塞
 - c 脊髄損傷
 - d Parkinson病
 - e 間質性膀胱炎
9. 絶食時の代謝状態として正しいのはどれか。
 - a 血中のケトン体が低下する。
 - b 肝臓にグルコースが流入する。
 - c 肝臓から骨格筋に乳酸が運ばれる。
 - d 骨格筋からアミノ酸が放出される。
 - e 中枢神経で遊離脂肪酸が利用される。
10. 10歳の男児。腹痛と下痢を主訴に母親に連れられて来院した。母親に確認したところ、4日前に郊外の宿泊施設で行事に参加した多数の児童と保護者に腹痛、嘔吐、下痢等の消化器症状があることが分かった。

この症状の原因となったと考えられる汚染源と病原体の組合せで誤っているのはどれか。

 - a 海水 — レジオネラ
 - b 食材 — ノロウイルス
 - c 井戸水 — エルシニア
 - d 水道水 — クリプトスポリジウム
 - e プールの水 — 病原性大腸菌

エコー・リレー

(554回)

(南から北へ北から南へ)

寄生者

宮崎市 喜島クリニック き じま ひろ あき
喜 島 博 章

「地球上の誰かがふと思った。人間の数が半分になったら、いくつの森が焼かれずにすむだろうか…。これは私が高校時代にはまった「寄生獣」という漫画の冒頭である。

この物語は、地球上で環境汚染を引き起こしたり他の種を絶滅させたりしている人類の数を減らすために、人間の脳に寄生し頭部を乗っ取った寄生生物が、人類の命を次々と奪っていく話である。脳ではなく右手に寄生されたことで人間と寄生獣の間に立つことになった主人公が、人類のためにさまざまな出来事を乗り越えながら話が進んでいく。

世界中で「新型コロナ」という人間に寄生するウイルスが人類の数をどんどん減らし、いまだ収束のめどが立たないという未曾有の事態に、不謹慎だとは思がこの話が頭に浮かんた。このウイルスは地球にとってどのような存在なのか…。以前感染防止のための行動自粛により地球環境が改善されているというニュースを見たとき、複雑な感情が湧いた。

物語の終盤に出てくる、寄生獣のある言葉が大変印象に残っている。「我々のか弱い、そのみでは生きてゆけないただの細胞体だ。だからあまりいじめるな」。一般にウイルスは宿主がいなくなると生きられなくなるので、徐々に弱毒化してくると言われている。今後このウイルスも風邪やインフルエンザのように我々の生活の中に普通に存在する時代もくるはずだ。

それまで我々医師にできることは、地球ではなく今日の前にいる患者さんにできる限り手を差し伸べることである。我々人間の生活を見直す機会を与えられているのかもしれないという思いを胸に、当たり前だった以前の生活に思いを馳せる。

[次回は、宮崎市の八尋 克三先生をお願いします]

上原内科について

宮崎市 上原内科 うえ はら だい すけ
上 原 大 輔

上原内科は今は亡き父上原善秀が30年前に開業し平成26年に私が引き継ぎました。

当時30歳という医師として未熟な状態で院長を引き継ぎましたので、ストレスで出血性胃潰瘍となり救急

車を呼ぶなどいっぱいっぱいな状態でした。

しかし、宮崎大学の血液浄化療法部の同門の先生方や同地区である大宮班の先生方をはじめ本当に多くの方に支えていただき現在までやっていくことができます。本当に感謝しております。

そんな経緯があり地域医療に何か貢献したいと考えていたところに新型コロナウイルス感染症（以後コロナ）が発生しました。現在はPCRの機械を導入し診察前にコロナを発見できますが、迅速抗原検査キットさえなかった最初のころの診察はかなりヒヤヒヤでした。しかし、少しでも基幹病院の発熱外来の負担を減らすために当初から発熱者を積極的に診察したので、看護師からはなぜうちがここまでやるのかと不評だったことを覚えています。緊急事態宣言（第5波）が出ている現在、毎日のようにコロナ陽性者を1, 2件診断しています。

また2階を隔離透析室として利用できるので宮崎市のコロナ陽性透析患者の搬送先として優先順位の1番最後ではありますが上原内科が登録されています。

このような形で微力ですが地域医療に貢献すべく精進しております。しかし上原内科がご迷惑をおかけすることも多々あると思いますので、そのときはご教授のほど、よろしくお願いいたします。

[次回は、宮崎市の上野 満先生をお願いします]

メディアの目



コロナ禍の闇に耐えて

読売新聞 宮崎支局長
わか まつ けん いち
若 松 健 一

社会経済に未曾有の危機をもたらした新型コロナウイルス。識者らの間では「ブラックスワン（黒い白鳥）が舞い降りた」とも称されてきた。かつてオーストラリアで黒い白鳥が見つかり、常識がくつがえされたことにちなみ、予想外かつ衝撃が大きな現象を指す言葉だ。パンデミック（感染症の大流行）は予見可能なリスクだったとの指摘もあるが、世相が黒い闇に覆われたことはまちがいない。

感染拡大の波とともに繰り返される緊急事態宣言の発令などで、経済活動は長期にわたる深刻なダメージに直面してきた。インバウンド（訪日客）需要は消失し、景気を左右する個人消費はサービス業を中心に低迷した。

宮崎でも外出自粛や営業時短などの影響が広がり、飲食、宿泊、運輸、小売りといった業種が苦境を余儀なくされた。繁華街・ニシタチで目立つくテナント募集>のはり紙が傷痕のようにも映る。「いまは我慢するしかない」——。感染を抑え込むため、同じ思いで耐え忍ぶ経営者たちを数多く目にしてきた。

ただ、うつむいてばかりではない。

東京商工リサーチ宮崎支店の調査（今春実施、県内63社回答）によると、新分野の展開や

業態転換などの「事業再構築」を実施または検討している地場企業は半数近い約47%にのぼり、コロナ後を見据えた創意工夫が進む。

政府はコロナ対策の一環として、「事業再構築補助金」を新設し、経営環境の変化に挑む中小企業などの後押しに乗り出している。県内でも幅広い企業がこの補助金制度の採択を受けており、デジタル技術の活用などを柱とした意欲的な事業が並ぶ。

オンラインをいかした「テレワーク」、余暇を楽しみながら働く「ワーケーション」……。新たな潮流に照準を定めた官民による地域振興策も県内各地で相次いでいる。

感染の流行がいずれ収束へと向かえば、世相の暗い影は薄らいでいく。逆境のなかで模索してきたさまざまな取り組みが、実をむすぶことを願う。

俳人・正木浩一さんの句を思い出す。

＜明滅の滅を力に蛍飛ぶ＞

コロナ禍の闇に耐え、光を放つ地域の姿をみつめていきたい。

「新春随想」原稿募集

恒例になりました「新春随想」を令和4年1, 2月号に企画いたしております。
このコーナーは大変好評ですので、奮ってご投稿をお願いいたします。

- 題 材** 医事評論, 診療閑話, 身辺雑記, 詩歌, 俳句など何でも結構です。
本文に関連した写真・イラストなど(1枚程度, カラー印刷はできません)
- 字 数** 800字以内(字数が多い場合は「新春随想」として掲載できないことがありますのでご了承ください)
- 締 切** 令和3年12月6日(月)
- 宛 先** 宮崎県医師会広報委員会
- ◎ 原稿には「新春随想」と明記してください。
 - ◎ 掲載については、広報委員会にご一任くださいますようお願いいたします。
 - ◎ 掲載はおひとり、1編とさせていただきます。
 - ◎ ご投稿の原稿が他誌に掲載、または投稿中の場合はその旨お知らせください。
 - ◎ 原則として、原稿はお返しいたしません。返送を希望される方はその旨ご指示ください。
 - ◎ 日州医事は、会員以外(マスコミ・行政・図書館など)にも配布しています。

原稿は主にメールにて受け付けております。ワードまたはテキスト形式で作成・保存し、日州医事原稿専用アドレス(genko@miyazaki.med.or.jp)宛にお送りください。もちろん、それ以外の方法(FAX, 郵便など)でお送りいただいても構いません。

原稿送付・問合せ先

宮崎県医師会広報委員会 新春随想係

E-mail: genko@miyazaki.med.or.jp

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101

FAX 0985-27-6550 TEL 0985-22-5118

※原稿送付の際は、他の原稿との混同を防ぐため「新春随想」である旨とタイトル、ご氏名を明記のうえお送りください。

表彰・祝賀

救急医療事業功労により県知事表彰

うし 牛	たに 谷	よし 義	ひで 秀	先生（宮 崎）
おお 大	ぎ 岐	てる 照	ひこ 彦	先生（都 城）
つる 鶴	た 田	よう 曜	ぞう 三	先生（西 都）

令和3年9月6日、救急医療事業功労により県知事表彰をお受けになりました。
衷心より祝意を表しますと共に、今後ますますのご活躍を祈念いたします。



牛谷 先生



大岐 先生



鶴田 先生



表彰・祝賀

産科医療功労により厚生労働大臣表彰

かね だ た ろう
金 田 太 郎 先生（宮 崎）

令和3年9月9日、産科医療功労により厚生労働大臣表彰をお受けになりました。
衷心より祝意を表しますと共に、今後ますますのご活躍を祈念いたします。



金田 先生

救急医療功労により厚生労働大臣表彰

ひ が とし のぶ
比 嘉 利 信 先生（宮 崎）

令和3年9月9日、救急医療功労により厚生労働大臣表彰をお受けになりました。
衷心より祝意を表しますと共に、今後ますますのご活躍を祈念いたします。



比嘉 先生



宮崎県感染症発生動向 ～8月～

令和3年8月2日～令和3年8月29日（第31週～第34週）

■全数報告の感染症

1類：報告なし。

2類：○結核6例（男性1例・女性5例）：保健所別報告数は【図1】，病型別報告数は【表1】，年齢別報告数は【表2】のとおりであった。

3類：○腸管出血性大腸菌感染症3例：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢は0～4歳が2例，50歳代が1例で，主な症状として腹痛，水様性下痢，血便，発熱がみられた。原因菌のO血清型はO111（VT1VT2）が2例，O91（VT1）が1例であった。

4類：○重症熱性血小板減少症候群（SFTS）1例：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢は80歳代で，ダニの刺し口は確認できなかった。主な症状として発熱，血小板減少，白血球減少がみられた。

○日本紅斑熱2例：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢はいずれも70歳代で，1例でダニの刺し口が確認できた。主な症状として発熱，頭痛，発疹，肝機能異常がみられた。

○レジオネラ症2例：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢は60歳代と70歳代で，病型はいずれも肺炎型であった。主な症状として発熱，呼吸困難，咳嗽，肺炎がみられた。

5類：○クリプトスポリジウム症1例：高鍋保健所管内から報告があった。年齢は30歳代で，主な症状として腹痛，下痢，発熱がみられた。

○後天性免疫不全症候群1例：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢は20歳代で，主な症状として脳炎，伝染性単核球症様症状がみられた。

○水痘（入院例）1例：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢は70歳代で，主な症状として発疹がみられた。また，ワクチン接種歴は不明であった。

○梅毒7例（男性4例，女性3例）：宮崎市（4例），都城，延岡，日向（各1例）保健所管内から報告があった。年齢は20歳代と40歳代が各2例，10歳代，30歳代，60歳代が各1例であった。病型は早期顕症梅毒Ⅰ期が3例，早期顕症梅毒Ⅱ期が2例，無症状病原体保有者が2例であった。主な症状として初期硬結，硬性下疳，鼠径部リンパ節腫脹，梅毒性バラ疹がみられた。

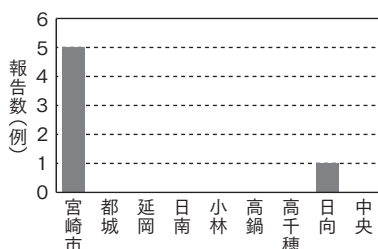


図1 結核 保健所別報告数(例)

表1 結核 病型別報告数(例)

肺結核	1
肺結核及びその他の結核 (結核性胸膜炎)	1
その他の結核 (結核性胸膜炎，結核性リンパ節炎)	3
無症状病原体保有者	1

表2 結核 年齢別報告数(例)

年齢	報告数
50歳代	1
70歳代	1
80歳代	2
90歳代	2

■新型インフルエンザ等感染症

○新型コロナウイルス感染症2,064例：保健所別，年齢別報告数は【表3】のとおりであった。主な症状として発熱，咳，頭痛，全身倦怠感，咽頭痛等がみられた。

■5類定点報告の感染症

定点からの患者報告総数は1,517人（定点あたり45.8）で，前月の75%，例年の65％であった。

前月に比べ増加した主な疾患は手足口病，ヘルパンギーナ及び流行性耳下腺炎で，減少した主な疾患はRSウイルス感染症，咽頭結膜熱及び感染性胃腸炎であった。また，例年同時期と比べて報告数の多かった主な疾患はヘルパンギーナであった。

手足口病の報告数は173人（4.8）で前月の約5.8倍，例年の0.9倍であった。延岡（26.8），高鍋（6.3），日向（4.5）保健所からの報告が多く，6ヵ月～2歳が全体の約9割を占めた。

ヘルパンギーナの報告数は268人（7.4）で前月の約2.4倍，例年の約1.1倍であった。延岡（45.0），日向（7.8），都城（5.7）保健所からの報告が多く，6ヵ月～2歳が全体の約8割を占めた。

■病原体検出情報（微生物部）

検出病原体		件
細菌	Salmonella Corvallis (O8:z4, z23:-)	1
	EPEC (OUT:H21)	1
	EHEC (O111:HNM VT1,2)	2
	EPEC (OUT:H45)	1

表3 新型コロナウイルス感染症 年齢別報告数(例)

疾患名	居住地 保健所	報告数	年 齢 群									
			10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
新型コロナウイルス 感染症	宮崎市	1124例	79	176	293	159	211	123	43	13	23	4
	都 城	161例	14	34	36	23	29	13	7	2	3	
	延 岡	104例	9	12	34	12	18	9	9	1		
	日 南	62例	8	3	12	6	11	11	9	2		
	小 林	50例	1	11	8	6	6	11	2	3	2	
	高 鍋	192例	13	37	46	27	38	19	6	6		
	高千穂	10例		1	2	2	2	1	2			
	日 向	201例	32	32	25	42	32	22	13		2	1
	中 央	41例	3	5	7	7	6	5	6	1		1
	県 外	119例	2	46	46	13	6	6				

■月報告対象疾患の発生動向〈2021年8月〉

□性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は38人(2.9)で、前月比103%とほぼ横ばいであった。また、昨年8月(2.9)と同率であった。

《疾患別》

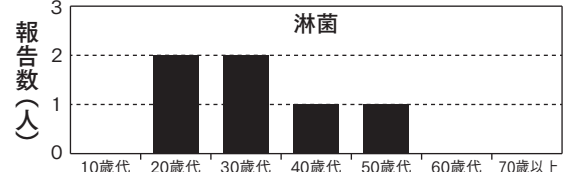
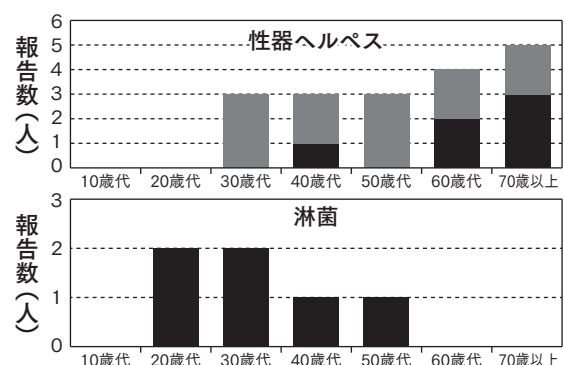
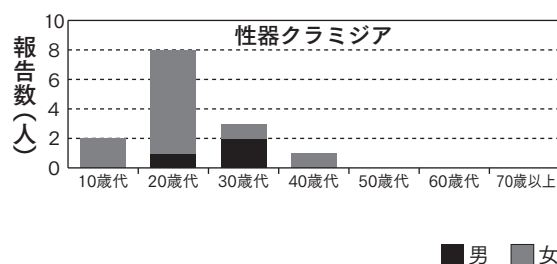
- 性器クラミジア感染症：報告数14人(1.1)で、前月の約0.8倍、昨年8月の0.7倍であった。20歳代が全体の約6割を占めた。(男性3人・女性11人)
- 性器ヘルペスウイルス感染症：報告数18人(1.4)で、前月の1.8倍、昨年8月の1.5倍であった。(男性6人、女性12人)
- 尖圭コンジローマ：報告なし。
- 淋菌感染症：報告数6人(0.46)で前月の約0.9倍、昨年8月の1.5倍であった。(男性6人)

前月との比較

	2021年8月		2021年7月		例年との 比較
	報告数 (人)	定点当 たり(人)	報告数 (人)	定点当 たり(人)	
インフルエンザ	0	0.0	0	0.0	
RSウイルス感染症	88	2.4	279	7.8	
咽頭結膜熱	39	1.1	80	2.2	
※溶レン菌咽頭炎	162	4.5	230	6.4	
感染性胃腸炎	618	17.2	1,176	32.7	
水 痘	17	0.5	17	0.5	
手足口病	173	4.8	30	0.8	
伝染性紅斑	2	0.1	0	0.0	
突発性発しん	88	2.4	133	3.7	
ヘルパンギーナ	268	7.4	111	3.1	★
流行性耳下腺炎	36	1.0	13	0.4	
急性出血性結膜炎	0	0.0	0	0.0	
流行性角結膜炎	26	4.3	19	3.2	
細菌性髄膜炎	0	0.0	0	0.0	
無菌性髄膜炎	0	0.0	1	0.1	
マイコプラズマ肺炎	0	0.0	0	0.0	
クラミジア肺炎	0	0.0	0	0.0	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0.0	0	0.0	

★例年同時期(過去3年の平均)より報告数が多い

※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



□薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は10人(1.4)で、前月比42%と減少した。また、昨年8月(2.9)の50%であった。

《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数9人(1.3)で、前月の約0.4倍、昨年8月の約半数であった。70歳以上が全体の約6割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告なし。
- 薬剤耐性緑膿菌感染症：報告数1人(0.14)であった。(前月及び昨年8月報告なし)

(宮崎県衛生環境研究所)

各郡市医師会だより

宮崎大学医学部医師会

県医師会の皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

今回、この紙面を借りて、2021年2月から6月までに宮崎大学医学部に着任した教授を紹介いたします。詳細は新任教授の紹介欄に譲ります。新任の教授とは、いろいろな医師会活動で一緒にされる機会も多いと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

2月には産婦人科（産達泌尿生殖医学講座産婦人科学分野）に桂木真司教授が就任しました。本学出身で、三重大学からの着任です。

4月には3人の教授が就任しました。渡邊望教授は生理学（機能制御学講座循環動態生理学分野）を担当します。宮崎市郡医師会病院からの着任で、本学出身です。西山功一教授は生化学（機能制御学講座血管動態生化学分野）を担当します。熊本大学の出身で、同大学からの着任です。綾部貴典教授は医療安全管理部の教授で本学外科出身です。

5月には2人の内科学教授が就任しました。宮崎泰可教授は長崎大学出身で、同大学からの着任です。呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野を担当します。海北幸一教授は熊本大学の出身で、同大学からの着任です。担当は循環器・腎臓内科学分野です。

6月には外科で、古川貢之先生が教授に昇任し、引き続き、心臓血管外科・胸部外科分野を担当します。

また、8月には放射線科で東美菜子先生が教授に昇任しました。

このように、宮崎大学医学部にも新しい教授陣が加わり、教育、診療、研究、地域医療に新しい風が吹き込みます。新たな先生たちの参入で、医学部全体がますます活性化し、力強く前進するものと期待されます。

宮崎県医師会の皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

（鮫島 浩）

宮崎市郡医師会

宮崎市の新型コロナワクチンの65歳以上の2回目接種率は、令和3年8月30日現在、87%を達成されております。これは、地域の医療機関と行政が疎通をはかり、効率的に接種を実施した結果だと思われます。一方、宮崎市ではCOVID-19感染症が拡大したため、まん延防止等重点措置が発令されました。引き続き、若い世代のワクチン接種をすすめるとともに、各医療機関での感染対策の徹底がのぞまれます。ひとの社会活動の制限や抑制が求められる昨今ですが、地域住民の気持ちに寄り添い、医療資源に合致した持続可能な医療サービスを提供していきたいと個人的には考えております。

（内野 竜二）

都城市北諸県郡医師会

令和2年度に続き、令和3年度も無事に学校健診、学童検診を実施することができ安堵しています。コロナワクチン接種は関係者の努力で進んできていますが、東京オリンピック前後より感染の波が更に大きくなってきています。当地でも小学生のクラスター発生がみられるなど、今後も学校生活への影響が懸念されるところです。コロナ後、学童の肥満傾向が増し、家庭内不和による子どもへの心理的虐待も増えているそうです。なるべく早く、子どもたちの学校生活や日常生活が元に戻ることを願っています。

（丸山 浩一）

延岡市医師会

8月に入ってもなおCOVID-19の猛威はとどまることなく、市中感染に怯えた高齢者は自宅に引きこもる傾向がありロコモティブシンドロームに罹患してしまうことが懸念されます。延岡医師会は延岡市の健康づくり課、旭化成と共同して骨粗鬆症を主とした対策の論議が始まりました。

この脅威の終焉後は、超高齢化社会という新たな問題に直面するでしょう。地方からの新たな一歩が豊かな社会への導きになることを信じて我々はこの試みに尽力する所存でございます。

(井上 英豪)

日向市東臼杵郡医師会

今年も多くのイベント、伝統文化行事が規模縮小あるいは延期、中止となる事態が多く見受けられます。特に、地域における伝統文化行事は住民の貴重な交流、親睦の場であり、地域コミュニティを維持するうえで重要な役割を担っていますが、新型コロナ感染症発生以降一変しました。そんな、いまだ出口の見えない状況の中、私たち医療従事者一人ひとりの活動や医療メッセージを多くの住民が求めています。「心の灯」をともしよう、一丸となって新型コロナ感染症の早期収束につなげたいものです。

(千代反田 晋)

児湯医師会

当医師会では宮崎市から小児循環器専門医(Dr. T)を招いて心臓検診の心電図読影をしていただいています。読影が終了して一緒に会館の玄関を出たのですが、生憎その日は天気が悪く外は真っ暗。Dr. Tが誤って玄関脇の側溝に落ちてケガをされました。このようなことは今までにはなかったことですが、児湯医師会理事会は早速対応。外灯を2か所に設置。新型コロナ感染でなんとなく暗い雰囲気が漂う昨今ですが、児湯医師会から文字どおり明るい話題の提供でした。

(高山 修二)

西都市西児湯医師会

この便りの掲載時、新型コロナウイルス感染症第5波はどうなっているのでしょうか？ワクチン接種が12歳まで進み、宮崎県の医療逼迫が緩和しているよう祈念します。当医師会でも、行政と連携を深めながら接種率向上に邁進しております。西都児湯医療センターに関しましては、まず外来、当直において大学病院、県立宮崎病院より派遣をいただき感謝申し上げます。当センターでは新型コロナウイルス感染症患者様への対応にも尽力いただき、常勤医の努力に報いるためにも医師会として協力していきたいと思います。

(松本 英裕)

西諸医師会

人生2回目の東京オリンピックが、多くの関係者のご尽力で無事終了しました。白黒テレビで観戦した前回とは異なり、インターネットなど情報網の発達で数々のエピソードに感激し、個人的には非常に良かったと思います。一方、コロナ感染者数は爆発的に増加し、緊急事態宣言など日常生活に対する多大な影響を実感する毎日です。1年6か月以上の長期戦となっても終息はまだまだ見えませんが、医療従事者としての責務を果たすべく、多くの関係機関と一致団結して引き続き日常診療に努める所存です。

(坪内 斉志)

南那珂医師会

これまで現地開催が普通だった学会や研究会、勉強会のほとんどがWeb開催にかわり1年以上が経過しました。職場や自宅で学ぶことができ、現地までの往復の時間やお金が節約できることはありがたいです。しかし最近ではWeb勉強会の頻度がだんだんと多くなり、結構時間を支配されているような気持ちになってきました。そしてなによりも日常と異なる行き帰りや現地滞在がよい気分転換になっていたことにあらためて気付きました。次に遠隔地での学会に行ける日はいつになることでしょう。

(木佐貫 篤)

宮崎大学医学部だより

宮崎大学医学部内科学講座 －呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野－



みやざき たいが
宮崎 泰可 教授

内科学講座呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野は、宮崎大学医学部附属病院の呼吸器内科、膠原病・感染症内科、脳神経内科と、検査部および感染制御部を担当し

ています。2021年4月の本学内科学講座の再編にともない、旧神経呼吸内分泌代謝学分野と旧免疫感染病態学分野から、上記の3診療科が統合する形で新しく発足いたしました。当教室の教授には、長崎大学第2内科より宮崎泰可先生が着任されました。梅北邦彦准教授（膠原病・感染症内科診療科長）、塩見一剛准教授（脳神経内科診療科長）をはじめ、教員15名、医員14名とともに、宮崎県の医療の更なる充実、住民の皆様への貢献、地域医療を担う医師の育成に邁進したい所存です。

呼吸器内科では進行期肺癌、間質性肺炎、難治性喘息などを中心に、外来、入院ともに患者数が年々増加しております。肺癌や喘息では治療薬の開発が日進月歩で進み、新たな分子標的薬や生物学的製剤が次々に承認されています。脳神経内科では、多発性硬化症、脳血管障害、筋萎縮性側索硬化症、パーキンソン病などの変性疾患等、多岐に渡って診療を行っております。膠原病・感染症内科では、関節リウマチ、全身性エリテマトーデスをはじめとする膠原病、膠原病にともなう間質性肺炎や日和見感染症を主体とした呼吸器疾患、HIV感染症、輸入・

新興感染症、院内の各診療科で治療に難渋している感染症、不明熱など診断困難な症例などを対象に診療を行っています。また、2名の医師が感染制御部を兼務、1名の医師が検査部を兼務しています。多剤耐性菌のサーベイランスや抗菌薬適正使用の推進業務にも携わり、病院の診療体制の維持に貢献できるように努めております。

昨年以降、県内の医療へ多大な影響を与えている新型コロナウイルス感染症については、体外式膜型人工肺（ECMO）による治療が想定される最重症例をICUとともに呼吸器内科および膠原病・感染症内科が担当しております。ICUの先生方、看護師や臨床工学技士のスタッフの方々と協力し、高い救命率を維持できるように日々努力しております。

研究については、尿中肺癌診断マーカーの開発、HTLV-1が膠原病リウマチ性疾患に与える影響の検討、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関する研究、本態性振戦や小脳障害の判定に有用なスマートフォンアプリの開発など、呼吸器内科、膠原病・感染症内科、脳神経内科の先生が先進的な研究を進捗させています。新たな医療技術の開発と臨床応用を目指し、日々研究に邁進しております。

当教室では、良き内科医、専門医のみならず、日進月歩の医学を診療へ還元できるフィジシャン・サイエンティストの育成を目指します。多くの先生方にご助力をいただきながら、県内唯一の大学病院として宮崎県の医療へ貢献ができるよう、医局員一同努力いたしますので、益々のご指導とご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

（医局長 坪内 拡伸、副医局長 宮内 俊一）

専 門 分 科 医 会 だ よ り

(耳鼻咽喉科医会)



井手 稔 会長

宮崎県耳鼻咽喉科医会の令和3年9月1日現在の会員数は、A会員37名、B会員12名の合計49名です。約2年前にこの医会だよりを書いた時から、2名がA会員として開業し、1名のA会員が廃業し一時B会員

となりましたがその後退会されました。更に1名のB会員が入会し、1名のB会員がご逝去されました。つまり2年間でA会員が1名増え、B会員数は同じです。各市郡医師会別では宮崎市郡がB会員1名減で27名、都城市北諸県郡がA会員2名増B会員1名増で8名、延岡市が増減なく6名、日向市東臼杵郡が増減なく2名、児湯が増減なく1名、西都市西児湯がA会員1名減で0名、南那珂が増減なく2名、西諸が増減なく3名です。なお、西臼杵郡は以前より会員0名です。都城市北諸県郡で開業が2名あったのですが、西都市西児湯のA会員が廃業退会し開業医0会員0となりました。更に、以前に長年宮崎で開業されていたB会員1名がご逝去されましたことは誠に残念です。

ところで、昨年初めからの新型コロナウイルス感染症蔓延のため多くの耳鼻咽喉科開業医の医業収入は減収となりました。そのコロナ禍の中、昨年の4月1日に（一般社団法人）日本耳鼻咽喉科学会と独立した開業医などの臨床医による（一般社団法人）日本臨床耳鼻咽喉科医会が設立登記されました。平成29年12月に解散したNPO日本耳鼻咽喉科医会のときには、NPO日本耳鼻咽喉科医会から直接各会員にFAXニュースが送られていました。昨年5月ご

ろから新型コロナウイルス感染症関連の種々の情報や調査依頼が日本臨床耳鼻咽喉科医会から各県医会にメールで送られてきました。これを宮崎では医会の各会員にFAXで送っていたのですが、FAX送付は大変でした。そこで昨年6月Web上に宮崎県耳鼻咽喉科医会掲示板を設置しました。これにより多くの会員にホームページアドレスなどが含まれるような情報をインターネットにより正確に早く伝達できるようになりました。登録会員はいつでも自由にURL、PDFファイルや画像を含む情報を発信でき、いつでもWeb上の掲示板の内容を過去分も含め閲覧することができます。今ではA会員は全員登録し、自宅会員などの一部のB会員を除くほとんどの医会会員が登録しています。

また、新型コロナウイルス感染症蔓延のため、耳鼻咽喉科関連の全国学会、宮崎県耳鼻咽喉科懇話会などの地方部会主催の講習・講演会が会場参加とWeb配信を含むハイブリッドで開催されました。県医師会や市郡医師会主催の講演会や講習会も同様です。更にそれに付随するすべての懇親会は中止となりました。Web配信では宮崎県にいながら全国学会に参加することができます。また、宮崎市である講習・講演会に延岡の自宅からWeb参加でき、県外の講師にWeb講演もしてもらえます。しかし、直接会場参加して講演を受けたり、その後の懇親会で講師や他の会員と交流した方がより多くの知識を得られるのではないかと考えられます。

最後に、宮崎県医師会の先生方には、耳鼻咽喉科医会に対するご支援、ご協力、ご指導を今後ともよろしくお願いいたします。

第22回宮崎県医師会医家芸術展

第22回医家芸術展が、8月11日(水)から15日(日)の5日間、県立美術館県民ギャラリーにて開催されました。777名の方にご来場いただき、無事に終了することができました。ご出展いただいた会員およびご家族の皆様に感謝申し上げます。

なお、出展された作品の一部につきましては、作者の許可を得まして、日州医事の表紙を飾る予定となっております。楽しみにお待ちください。

最後に、今年度も世話人の、山内励先生、藤木浩先生、押川紘一郎先生には多大なご尽力をいただきました。ここにお礼申し上げます。

出展者数、出展数および、開催期間中の来場者数は以下のとおりです。

	出展者数	出展数
書 道	5名	12点
絵 画	17名	60点
写 真	14名	56点
合 計	36名	128点

	来場者数	累 計
8月11日(水)	149名	149名
8月12日(木)	151名	300名
8月13日(金)	106名	406名
8月14日(土)	201名	607名
8月15日(日)	170名	777名



(会場風景)



－ 各種委員会 －

医学会誌編集委員会

と き 令和3年8月25日(水)

ところ 県医師会館, Web (Zoom)

嶋本理事の司会により開会, 河野委員長の進行で協議が行われた。

掲載論文19編からなる第45巻第2号のカテゴリの検討が行われ, 総説1編, 臨床研究5編, 症例6編, 地域医療4編, 学会記録2編, クリニカルカンファレンス1編と, 編集後記担当者を決定した。

第46巻第1号総説の執筆依頼については, 候補者の中から最終的な依頼先を委員長が選定することが承認された。

また, 論文カテゴリーやオンライン投稿・査読システムについて引き続き検討することとなった。



出席者

県医師会館－河野委員長, 大西副委員長,
姫路・甲斐・黒木・黒川・
黒岩・福留・稲津・山下・
松尾・濱川委員

Web (Zoom)－中谷・中馬・阿南委員
(県医) 濱田担当副会長, 嶋本担当理事,
小牧副担当理事, 牧野課長,
渡邊係長

宮崎県医師会メーリングリストのご案内

宮崎県医師会では「MMA通信」と「MMA交流(会員交流用)」の2本立てでのメーリングリストの運用をしています。

◆MMA通信

目的: 県医師会から会員への情報提供(各種通知文書, 研修会の案内など)

対象: 会員本人, 医療機関代表のアドレスなど

◆MMA交流

目的: 会員同士の意見交換, 会員からの情報提供

対象: 会員本人のみ

◆登録方法について

県医師会事務局宛 office@miyazaki.med.or.jpにメールを送信してください。

折り返し, 事務局から登録に関するメールを送信いたします。

災害が発生した場合, 情報の収集および発信手段は複数確保することが必要です。

まだ登録されていない会員はぜひご登録をお願いします。

お問い合わせ先: 宮崎県医師会 学術広報課
TEL 0985-22-5118

令和3年度九州学校検診協議会幹事会

と き 令和3年8月7日(土)

ところ 県医師会館 (Web開催)

沖縄県医師会の安里会長、九州学校検診協議会の松田会長の挨拶の後、慣例により、松田会長が座長に選出され、協議に入った。

協 議

- 1 九州学校検診協議会役員、専門委員会について
- 2 令和2年度事業報告ならびに収支決算について
- 3 令和3年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について

原案のとおり承認された。ただし、令和元年度に協議決定された各県負担金の増額については、新型コロナウイルス感染症の拡大による行事の中止や、Web開催などにより支出減となったことから、令和3年度は見送りとなった。

- 4 各専門委員会における調査実施方法について
 - 5 九州学校検診協議会における各種調査結果を含む活動報告書の作成について
- 原案のとおり承認された。



報 告

- 1 令和3年度九州学校検診協議会第1回専門委員会について

先に行われた各専門委員会の心臓、腎臓、成長発育・小児生活病等、運動器の各部門について報告が行われた。

出席者一河野会長、高木常任理事、
宮田・高村学校医部会理事(Web)、
澤田学校検診委員会委員(Web)、
竹崎事務局長、野尻課長、横山主事

お知らせ

地球温暖化防止対策(クールビズ)の実施について

宮崎県医師会では、地球温暖化防止に向けて、令和3年5月1日から同年10月31日までの間、県医師会館の冷房設定温度を上げ、常識的な判断による夏の軽装(クールビズ)の実践に取り組みます。

会議などの場合でも軽装(ノーネクタイ・半袖など)で結構です。地球温暖化防止のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

九州各県医師会学校保健担当理事者会 (日本医師会学校保健担当理事との懇談会)

と き 令和3年8月7日(土)

ところ 県医師会館 (Web対応)



沖縄県医師会の安里会長、日本医師会の渡辺常任理事の挨拶の後、慣例により安里会長が座長に選出され協議に入った。

協 議

1 令和3年度の学校健診について(長崎県)

1) 文科省通知「児童生徒等の健康診断時の脱衣を伴う検査に置ける留意点について」が発出されたことにより、各県で影響があったか。今までに比べて良かった点、改善が必要な点があればご教示いただきたい。

ほとんどの県において、通知により特段の問題は生じていないが、学校医と学校関係者が連携し、最善の健診方法について検討することが必要であるとの回答であった。

日医からは、学校医は精度の高い健診を行う必要があり、その環境を整えるのは学校の責務であるとの見解を示された。

2) 新型コロナウイルス感染症の影響により、やむを得ない事由によって学校健診を6月30日までに実施することができない場合、当該年度中に速やかに行うこととなっているが、各県の実施状況について伺いたい。

各県ともに令和2年度に比べ、令和3年度はスムーズに進捗しているとのことであった。学校医が新型コロナウイルスワクチンを事前に接種していることも要因の一つと考えられる。

日医からは、令和3年度は6月30日までという従来の期日に戻す動きがあったが、ワクチン接種体制など、医療者側の事情で難しいとの申し入れを行い、現行の通知を出していただく流れとなった。健診時期を年度末までにすることの恒常化は検討されていないとのことであった。

2 学校健診時における脱衣の考え方について

(鹿児島県)

本県において、「学校健診に脱衣が必要

であるか」との見出しで、学校医の尊厳を否定されかねない新聞記事が掲載され物議を醸した。文科省の通知（上述）には、健診方法の具体的な記載がなく、現場に一任されている。各県、日医の見解を伺いたい。

各県からは、学校や地域によって対応にばらつきがあるが、児童生徒のプライバシーに配慮した工夫を各学校で行っている旨、報告があった。

日医からは、文科省に対してもっと踏み込んだ内容の通知にできないか申し入れを行ったが難しいとの返答であった。日本学校保健会において、現在の学校健診の項目はすべて必要なのか、6月30日という期日は必須なのか、協議を継続すると述べられた。

3 新型コロナウイルス感染症により休校となった小中学校への学習内容の質の確保について（沖縄県）

本県では県独自の休校措置が取られ、授業の遅れなどが懸念されている。文科省では各自治体にオンライン授業の導入を推奨しているが、ICTの活用には地域差が顕著に現れている。日本医師会並びに九州各県の対応についてご教示いただきたい。また全国共通の教育コンテンツの動画作成、配信について提案したい。

各県ではおおむねタブレットの配布などは進んでいるものの、活用状況については市町村でばらつきがある様子であった。

日医からは、コロナ禍で受けた児童生徒の心身、学力の変化について、文科省に対して全国調査をするよう依頼したが、学校現場が感染対策などで業務が煩雑になっているとの理由から、調査を実施しない旨連絡があった。教育コンテンツについても、原則、文科省が通知を発出すべきと考えているが、日本学校保健会と連携して依頼を

行っていくと述べられた。

4 その他

福岡県より、小児生活習慣病などについて、小学生向けに絵本、中高生向けに漫画を作っているとの報告と資料提供があった。

5 中央情勢報告

渡辺日医常任理事から中央情勢報告があった。

新型コロナウイルス感染症関係では、小学生では家庭内感染がほとんどであることに比べ、中高と学年が上がっていくにつれ感染経路不明が増えている。また文科省によると、学校内感染のケースはほとんどなく、クラスターについては、高校での部活動と寮が多いとのことであった。

また、日本医師会学校保健委員会では、諮問事項「学校における保健管理の在り方の検討－アフターコロナを見据えた児童生徒などに対する健康教育推進－」に対し、①これまでの児童生徒などの健康診断の内容や、健康生活の実践状況の把握の在り方、②教職員を含む学校における保健管理などの在り方、③健康教育の推進として、健康リテラシー向上に参画していくための土台と環境づくりの3点で議論している。

日本学校保健会では、学校における感染症対策事例・実践集作成委員会を立ち上げ、好事例を集めており、来年3月に発行予定となっている。

文科省の中央教育審議会初等中等教育分科会においては、「学校安全部会」、「幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会」が核にあり、後者の方は幼稚園から小学校への情報提供が円滑に行われていないこと、また幼児教育の質的向上を図るため、「幼児教育スタートプラン」が示されている。

学校における医療的ケアについては、法整備を行うとともに、学校における医療的

ケア実施体制充実事業を実施。モデル学校をつくり、専属の教員もしくは看護師を配置し、そこから医療的ケアを実践予定で動いている。

脊柱側弯症検診についても、モアレなどの機械を使って効率化を図るため、全国でモデル事業を行う。

そのほか、女子の月経随伴症状などの早期発見および保健指導などの実施について、文書が発出される予定である。

出席者－河野会長、高木常任理事、
竹崎事務局長、野尻課長、横山主事

日本医師会

医師年金

—ご加入のおすすめ—

医師年金は、日本医師会が運営する医師専用の私的年金です。

日本医師会会員で満64歳6カ月未満の方が加入できます（申し込みは64歳3カ月までをお願いします）。

医師年金
ホームページで
ご加入時の

受取年金額のシミュレーションが
できます！

医師年金

検索

<http://www.med.or.jp/nenkin/>

医師年金の特長 医師年金のしくみ 受取年金額シミュレーション よくあるご質問 手続ガイド お問い合わせ・資料請求

豊かで安心できる将来に向けて

見直し機能拡充 現役引退後、公的年金だけで、現在の生活水準を維持できますか？

医師年金シミュレーション

ご加入の際の年金額についてシミュレーションしてみましょう。

保険料からシミュレーション 受給年金からシミュレーション

マイページに登録した後、ネット上で医師年金加入の仮申し込みができます。

マイページ登録 マイページへログイン

【シミュレーション方法】

トップページから「シミュレーション」に入り、ご希望の受取額や保険料、生年月日を入力すると、年金プランが表示されます。

【仮申し込み方法】

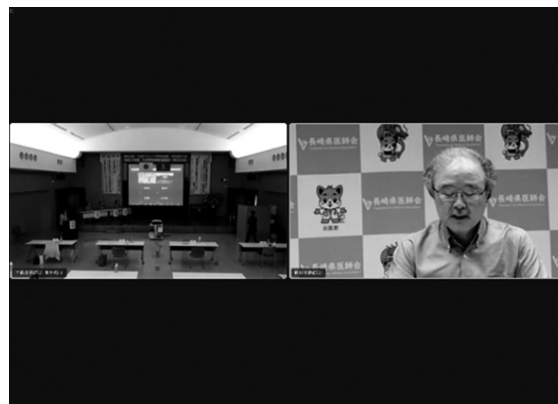
「マイページ」に登録すると、ネット上で医師年金の仮申し込みが可能となります。

お問い合わせ・資料請求：日本医師会 年金福祉課 ☎03-3942-6487(直) (平日 9時半～17時)

第65回九州ブロック学校保健・学校医大会並びに 令和3年度九州学校検診協議会（年次大会）

と き 令和3年8月7日(土), 8日(日)

ところ 県医師会館（Web開催）



メインテーマ:「みつめよう子どもを、育もう
未来を〜今こそ発揮しよう“ちむぐる”〜」

8月7日, 8日に, 第65回九州ブロック学校保健・学校医大会ほか関連行事が沖縄県医師会館およびオンライン配信にて開催された。

8日午前に開催された令和3年度九州学校検診協議会では, 心臓, 腎臓, 成長発育・小児生活習慣病等, 運動器の各部門の教育講演が行われた。

心臓部門は, 「学校心臓検診における心室肥大・心室負荷抽出基準の見直し〜5万人の正常心電図データから〜」と題し, 恩賜財団済生会横浜市東部病院こどもセンター長/総合小児科専門部長 岩本眞理先生, 腎臓部門では「小児の腎臓病と検尿」と題して, 琉球大学大学院医学研究科育成医学(小児科)講座教授 中西浩一先生, 成長発育・小児生活習慣病等部門では, 「沖縄県小児保健協会の取り組み: 子どもの生活習慣対策委員会の活動報告」と題し, 沖縄県小児保健協会子どもの生活習慣対策委員会副委

員長 勝連啓介先生, 運動器部門では, 「学童期の脊柱変形について」と題し, 琉球大学大学院医学研究科整形外科学講座教授 西田康太郎先生による講演が行われた。

教育講演と並行して開催された分科会では, 眼科部門が「こどもの視力の発達について(健診の重要性)」と題し, 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター眼科 宮里智子先生, 「ロービジョンケアとスマートサイトについて」と題し, 医療法人青空会てるや眼科クリニック 照屋武先生による講演が行われた。耳鼻咽喉科部門では「難聴遺伝子とその重要性」と題し, 琉球大学大学院医学研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座助教 近藤俊輔先生, 「難聴児を取り巻く環境整備と療育体制」と題し, 琉球大学病院耳鼻咽喉科言語聴覚士 与座要先生による講演が行われた。

午後からは九州医師会連合会学校医会総会が開催され, 次期開催県の森崎長崎県医師会会長から, 第66回大会は, 令和4年7月30日(土)〜31日(日)にホテルニュー長崎において開催されるこ

とが発表された。その後、基調講演が開催され、初めに「わが国の小児保健の課題解決に向けて：成育基本法と子ども庁に期待する」と題し、国立研究開発法人国立成育医療研究センター理事長 五十嵐隆先生による講演が行われ、従来の小児保健の枠組みでは対応できない課題について、小児から成人へ、切れ目のない支援を行うことが重要であり、2019年に施行された「成育基本法」と、2022年に新設される「子ども庁」が機能することで、施策の進展が期待されると話した。

続いて「学校現場における新型コロナウイルスの影響について」と題し、沖縄県立南部医療センター・こども医療センター小児感染症内科/感染制御センター 張慶哲先生による講演が行われ、学校現場における感染対策の考え方は、主役である子どもたちが置き去りにされている。制限的な生活により子どもたちの心への過剰な

負荷がかかっている。過剰な感染対策の裏には感染症への過剰な恐れがあるが、行き過ぎた対策は偏見や差別にもつながると述べられた。

出席者－高木常任理事、
竹崎事務局長、
野尻課長、横山主事

学校現場における 新型コロナウイルスの影響について

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター
小児感染症内科/感染制御センター 張 慶哲

2021.8.8 第65回九州ブロック学



女性医師の皆様へ

～宮崎県医師会では、妊娠中の医師に
マタニティ白衣・スクラブ・パンツを貸し出しています～



妊娠されている医師の方が、心地よく快適に過ごせますよう、マタニティ白衣、スクラブ、パンツをご用意いたしました。妊娠後期の短い間の着用ですが、どうぞご利用ください。

医師会員でなくてもお申込みできますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。

詳しくは、宮崎県医師会ホームページ
(<http://www.miyazaki.med.or.jp/>) をご覧ください。



お問い合わせ先
宮崎県医師会 担当 山本
TEL 0985-22-5118
FAX 0985-27-6550

日医インターネットニュースから

■宿日直許可申請の留意点等を整理 — 厚労省、医療機関に提供 —

厚生労働省は、医療機関が労働基準法に基づいて宿日直許可申請をする際のチェックリストや申請後の流れ、宿日直の許可事例などをまとめた。医師等の宿日直許可基準を示した2019年7月の労働基準局長通知を、より分かりやすく解説した資料。全国の労働基準監督署、都道府県の医療勤務環境改善支援センターとも情報共有しており、医療関係団体を通じて医療現場に提供した。

厚労省による今回の情報提供は、19年7月1日付の労働基準局長通知「医師、看護師等の宿日直許可基準について」の趣旨を理解してもらうことが目的。医療機関が宿日直許可を申請する際の参考となる、▽申請前のチェックリスト▽制度概要・申請後の流れ▽許可事例・不許可事例▽許可基準内容一などを盛り込んだ。

資料では、申請前のチェックリストを設定した上で、留意点として「宿日直許可を得ずに行う宿日直は通常の労働時間として取り扱う」「許可を得た宿日直業務中に通常の労働が発生した場合には労働時間として取り扱う」など4項目を記載した。

具体的な宿日直の許可事例としては「病棟当直」「ICU・救急」「許可回数特例」に分けて事例を紹介。救急指定の有無や診療科・部門別、病床規模や宿日直勤務時間、対象業務などを整理した上で、判断のポイントや労基署の調査概要などを記載している。

厚労省の安里賀奈子企画官（労働基準局労働条件政策課医療労働企画官、医政局医事課医師・看護師等働き方改革推進官）は、本紙の取材に対し「19年7月の通知発出後も、許可対象となり得るかの判断が難しいとの声が寄せられていた」と説明。その上で「救急であっても体制の組み方次第で宿日直許可を得ている事例もあり、宿日直体制の検討に役立ててもらいたい。労基署への相談が不安という声も聞くが、

この文書は労基署等とも共有しているのでぜひ相談してほしい」と話す。

また、厚労省は、全ての病院を対象にした「病院に勤務する医師の働き方に関するアンケート調査」を進めている。24年4月を見据えた医師の働き方改革への進捗や、労務管理の現状、院内保育などの子育て環境整備などの実態を把握する計画で、今月末を回答期限に設定している。安里企画官は「全ての病院に制度内容を伝えるとともに、24年4月に向けた取り組み状況を把握したい。調査結果は各都道府県の医療勤務環境改善支援センターに提供し、病院が必要な支援を受けられるようにしたい」としている。（令和3年9月3日）

■コロナ重点医療機関等は来年3月まで — 20年度改定の経過措置 —

中医協総会（会長＝小塩隆士・一橋大経済研究所教授）は9月15日、9月30日を期限としている2020年度診療報酬改定に伴う経過措置について、新型コロナウイルス感染症の「コロナ患者受け入れの重点医療機関、協力医療機関およびコロナ患者受け入れ病床を割り当てられた医療機関」（重点医療機関等）では来年3月31日までの延長を決めた。年間の診療実績を求める施設基準の取り扱いも来年3月31日まで特例措置が利用できるようにする。重点医療機関等以外では、経過措置や年間実績に関わる特例措置を9月末で終了する。

20年度改定に伴う経過措置では、医療機関等の実情を適切に把握するために実績の記録を求め、該当入院料等が下がる場合や基準を満たさなくなる場合に、医療機関から実績の届け出を求めている。厚生労働省が総会で示した実態調査によると、施設基準の要件を満たしていないと報告のあった病院は全国8300施設のうち161施設（全体の1.9%）。コロナ重点医療機関では1323施設のうち37施設（2.8%）、協力医療機関では942施設のうち31施設（3.3%）、重点医

療機関および協力医療機関でないがコロナ患者受け入れ病床を割り当てられた医療機関では17施設から報告があった。一方、「年間の診療実績」の施設基準を満たしていないと報告した病院は67施設（0.8%）だった。

診療側の城守国斗委員（日本医師会常任理事）は「全ての医療機関がコロナ対応で何らかの影響を受けていることは共通の認識。基準を満たせない届け出を行ったり、実績計算などに迫られた医療機関に対し、事務局としてどのような対応をしてもらえるのか」などと質問。厚生省の井内努医療課長は「報告のあった医療機関には厚生局を通じて今後の対応をお知らせできる。われわれとしては現場が混乱しないようきめ細かい対応を心掛けていく」と理解を求め、城守委員は「事務局の答弁も踏まえて2号側としては一定の理解をしたい」と回答した。

（令和3年9月17日）

■OL資格確認、10月20日から本格運用へ — 厚生省、医療保険部会で報告 —

厚生労働省は9月22日の社会保障審議会医療保険部会で、オンライン資格確認の本格運用を10月20日から開始する方針を明らかにした。準備の整った医療機関・薬局の利用者がマイナンバーカードのみで資格確認が可能となり、医療機関・薬局で患者の特定健診等情報、薬剤情報の閲覧ができるようになる。

厚生省は当初、今年3月の本格運用を目指していたが、保険者が登録した加入者データの一部誤りや医療現場でのシステム改修の遅れなどの影響で、10月までに延期されていた。その後、顔認証付きカードリーダー（CR）の申込数が3月時点で目標としていた約6割に達したことや登録情報の誤りなどが解消されたことか

ら、7月から医療機関などでの導入を後押しする取り組みを進めてきた。

9月12日時点のCR申込数は、全医療機関・薬局の56.3%に当たる約12万8700施設に上っている。ただ、同日までに導入に向けた準備が完了している施設は、ハードウェアの不足やシステム事業者の改修が間に合わないなどの影響で、プレ運用施設を含め全医療機関・薬局の5.6%に当たる約1万2800施設となっている。

直近では週当たり900施設のペースで導入が進んでおり、厚生省は、さらに加速させる方針だが、本格運用開始時点で準備が整っているのは、全医療機関・薬局の数パーセント程度にとどまる公算が大きい。患者らに対しては、受診する際にマイナンバーカードで受け付けができる医療機関・薬局かどうかを事前に確認するように呼び掛ける方針だ。

委員からは医科診療所のCR申込数が43.9%にとどまっていることを指摘する声もあり、利用できる医療機関数を増やすさらなる取り組みを求める意見が相次いだ。

●カード忘れは「保険証忘れ」と同対応に

医療保険部会では、本格運用に向けて発生が想定されるイレギュラーなケースの対応についても説明した。マイナンバーカードを持たずに受診した場合は、現在の保険証を忘れた場合と同様に、患者がいったん10割負担し、後日被保険者資格を確認した上で自己負担割合に応じた額を返金する扱いとする。

また、OL資格確認に対応していない医療機関にマイナンバーカードのみで受診した場合も原則として保険証を忘れた場合と同様の対応とする。全ての医療機関などでOL資格確認のシステムが導入されているわけではない旨の周知も進める方針だ。

（令和3年9月28日）

日医インターネットニュースは、日本医師会のホームページからご覧になれます（毎週火・金更新）。

日本医師会（<http://www.med.or.jp/>）>メンバーズ>日医インターネットニュース

メンバーズルームへのアクセス方法

◆ユーザ ID：会員 ID（日医刊行物送付番号）の10桁の数字（半角）

◆パスワード：生年月日の「西暦の下2桁、月2桁、日2桁」の6桁の数字（半角）

医師国保組合だより

～保健事業のご案内～

今年度の日曜健診には12月の日程が加わっています。ぜひご利用ください。

※実施期間：令和4年3月末日まで ※請求期限：令和4年5月20日まで

1 健康診断（特定健診）・特定保健指導 ※無料で受診できます

健康診断（特定健診）

◆対象者

組合員・高齢組合員およびその配偶者 ※配偶者は75歳の誕生日前日まで

上記以外の被保険者は、年度中に40歳～74歳になる方（年度中に75歳になる75歳未満の方を含む）

※年度中に40歳になる方～74歳の方（75歳になる方は誕生日の前日まで）は、特定健診対象者です。

◆日曜日の集団健診日程

<宮崎市郡医師会病院 健診センター>

年	月 日	集 団 健 診 (定員各30名)	オプション	
			胃部内視鏡検査 (定員各5名)	低線量ヘリカルCT 肺がん検診 (定員各5名)
令和3年	10月17日	○	×	○
	11月21日	○	×	○
	12月12日	○	○	×
令和4年	1月23日	○	×	○
	2月13日	○	×	○
	3月6日	○	○	○

今年度の日曜健診には12月の日程が加わっています！ぜひご予約ください。

(令和3年9月21日現在)

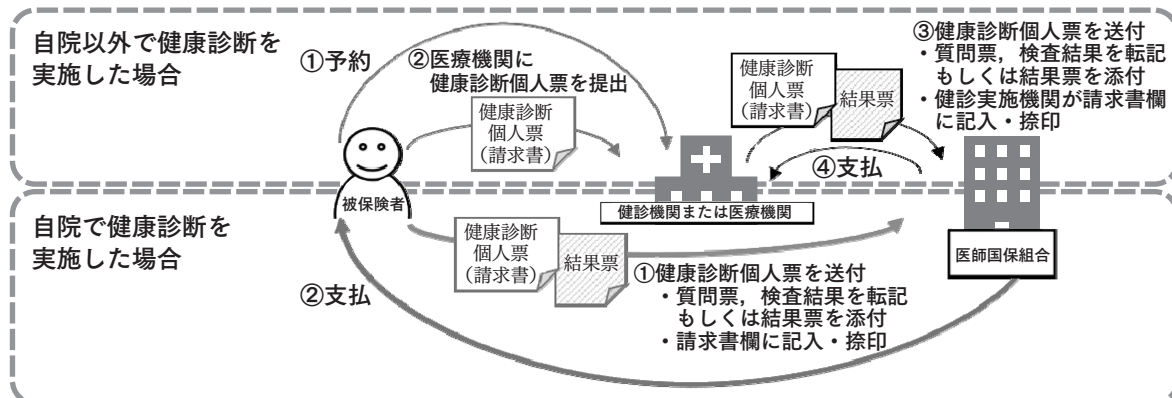
○：予約可，×：満員

ご予約は当組合（TEL 0985-22-6588）へご連絡ください。

※平日・土曜日のご予約・お問い合わせは健診センター（TEL 0985-77-9108）へお願いします。

◆自家健診について

健康診断（特定健診を含む）を自院で実施しても当組合に請求することができます。



特定保健指導**◆対象者**

対象者には、当組合より利用券を送付します。特定保健指導のご案内が届いた方は必ず受けてください。

2 インフルエンザワクチン接種補助**◆対象者**

被保険者全員並びに高齢組合員

◆補助金額

1人1回2,000円（高齢組合員は1,000円）

3 その他保健事業

請求方法などの詳細は、組合員宛に送付しております「保健事業のご案内」、または、当組合ウェブサイトをご覧ください。

- 1) 胃・大腸内視鏡検査の補助
- 2) 脳ドックなどの補助
- 3) 肺炎球菌ワクチン接種補助
- 4) 低線量ヘリカルCT肺がん検診（無料）
- 5) 乳がん検診（マンモグラフィ検査）の補助
- 6) 歯科健康診査（無料）

申請書は、
当組合ウェブサイトからもダウンロードできます。
<http://www.miyazaki.med.or.jp/kokuho/>

医師国保からのお知らせ

<健康保険適用除外申請の手続きについて>

医師国保にすでにご加入の方は、事業所が法人化するなど健康保険の適用となる場合でも、健康保険適用除外の承認を受けることにより、引き続き医師国保に残ることができます。

健康保険の適用除外承認申請が必要になったときは、事実の発生した日から必ず14日以内に年金事務所に届け出なければなりませんので、まずは当組合までお問い合わせください。

<被保険者の資格喪失届について>

世帯内のご家族が協会けんぽなどの他の医療保険に加入される場合には、資格喪失届が必要です。組合員は事由発生から14日以内に被保険者証を添えて届け出てください。

（問合せ先）宮崎県医師国民健康保険組合
〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地
TEL：0985-22-6588 FAX：0985-27-6550

9月のベストセラー（宮崎県）

集計：2021年9月1日～9月25日

1	沈黙のパレード	東 野 圭 吾	文 春 文 庫
2	透明な螺旋	東 野 圭 吾	文 藝 春 秋
3	九十八歳。戦いやまず日は暮れず	佐 藤 愛 子	小 学 館
4	天久鷹央の事件カルテ 久遠の檻	知 念 実 希 人	新 潮 文 庫
5	ぼくはイエローでホワイトで,ちょっとブルー2	ブレイディみかこ	新 潮 社
6	増補版 九十歳。何がめでたい	佐 藤 愛 子	小 学 館 文 庫
7	1%の努力	ひ ろ ゆ き	ダイヤモンド社
8	狐色のマフラー	赤 川 次 郎	光 文 社 文 庫
9	世界一やさしい「やりたいこと」のを見つけ方	八 木 仁 平	KADOKAWA
10	スマホ脳	アンデシュ・ハンセン	新 潮 新 書

**令和3年8月3日(火) 第8回常任理事協議会****医師会関係
(議決事項)****1. 業務委託について**

- ①高次脳機能障がい講演会の業務委託契約について
→医療機関の高次脳機能障がいに関する診断技術の向上を目的に講演会を開催する事業で、契約を締結することが承認された。

2. 本会外の役員等の推薦について

- ①県難病対策協議会委員の推薦および就任について
→本県の難病医療提供体制の整備を目的として設置される委員会の任期満了にともなう委員の推薦依頼で、引き続き金丸常任理事を推薦することが承認された。

3. 後援・共催名義等使用許可について

- ①10/3(日) (県総合保健センター) 運動器の健康「市民公開講座 ひむか骨と関節を考える会」の名義後援について
→運動器の障害や予防法について市民の理解を深めることを目的に開催される公開講座で、名義後援を行うことが承認された。

- ②10/19(火)「医療分野における電波の安全性に関する説明会」に対する後援名義の使用について

→医療機関内で利用される電波の医療機器への影響や通信障害について理解の普及を図るための説明会で、名義後援を行うことが承認された。

(報告事項)

1. 7月末日現在の会員数について
2. 7/28(水) (県医) 九医連事務引継について
3. 8/1(日) 全国有床診療所連絡協議会常任理事会について
4. 7/30(金) (県医) 都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会について
5. 7/28(水) (県庁) 県個人情報保護審議会について
6. 8/3(火) (県医) 治験審査委員会について
7. 7/31(土) (県庁) 東九州メディカルバレー構想宮崎県推進会議について
8. 7/31(土) (県医) 県プライマリ・ケア研究会世話人会・総会について
9. 8/1(日) 中四九地区医師会看護学校協議会について
10. 7/30(金) (県医) 九州学校検診協議会専門委員会(心臓部門)について
11. その他
①8/3(火) (県医) 九州厚生局宮崎事務所との協議

医師連盟関係**(議決事項)**

1. 8/7(土) (宮観ホテル) 自民党県連総務会の開催について

衆議院宮崎県第一区の今後の対応を協議する会議で、河野委員長が別の公務があるため、山村常任執行委員が代理出席することとなった。

2. 9/4(土) (メディキット県民文化センター)
自由民主党宮崎県政経セミナー2021セミ
ナー券の販売協力について

自民党政務調査会長の下村博文氏と産経
新聞社編集委員の阿比留瑠比氏を講師に招
き開催する政経セミナーで協力することが
承認された。

(報告事項)

1. 7/30(金) (宮観ホテル) 自民党県連国・県
に対する要望ヒアリングについて
2. 8/1(日) (シーガイア) 山口那津男公明党
代表との懇談会について
3. 8/1(日) (シーガイア) 公明党時局講演会
について

令和3年8月10日(火) 第9回常任理事協議会

医師会関係

(議決事項)

1. 本会外の役員等の推薦について

①県医療審議会医療計画部会(仮称)の委
員候補者の推薦について

→医療計画の中間見直しにあたって新た
に設置される部会の委員の推薦依頼で
あるが、委員構成などの詳細が不明の
ため、県担当課と再度協議をすること
となった。

②宮崎地方労働審議会委員(第11期)の就
任承諾について

→労働関係法令の施行や公共職業安定所
の業務に関する重要事項を調査・協議
する審議会の任期満了による委員の推
薦依頼で、引き続き瀬ノ口常任理事を
推薦することが承認された。

2. 第8回昭和上條(かみじょう)医療賞候補
者の推薦について

地域保健医療の質向上や医学・医療分野
の教育に成果をあげた個人や団体を顕彰す

る賞で、1名を推薦することが承認された。

3. 9/28(火) (県医) 第2回各都市医師会長協
議会の開催について

9/21日(火)開催の都道府県医師会長会議
の報告や新型コロナウイルス感染症対策を
協議するために開催することが承認され、
他に議題があれば事務局に提出することと
した。

4. 8/28(土) (県医) 九医連第393回常任委員会
(Web会議)の開催について

会長、濱田副会長、山村副会長の出席が
承認された。また、議題については前回九
医連担当として令和2年度九医連事業報告
に関することを提出することと、他にあれ
ば事務局に提出し取扱いについては会長に
一任することが承認された。

(報告事項)

1. 8/7(土) (県医) 九医連常任委員会について
2. 8/4(水) (県医) 日医医師会共同利用施設
検討委員会について
3. 8/6(金) (県医) 県デジタル社会推進協議
会について
4. 8/6(金) (県庁) 県循環器病対策推進協議
会について
5. 8/4(水) 日医地域包括ケア推進委員会につ
いて
6. 8/7(土)・8/8(日) (県医) 第65回九州プロ
ック学校保健・学校医大会他関連行事につ
いて

医師連盟関係

(議決事項)

1. 9/13(月) (東京) 敬人会勉強会のご案内に
ついて

「感染症危機の出口戦略」をテーマに開
催される勉強会で、協力することが承認さ
れた。

2. 9/15(水) (県歯科医師会館) 令和3年度三
師会懇談会の開催について

県歯科医師会の担当で開催される会議で、河野委員長、濱田・吉田・小牧常任執行委員、荒木早苗先生の出席が承認され、提出議題については、新型コロナウイルス感染症に関する内容を担当役員が作成することとなった。

(報告事項)

1. 8/7(土) (宮観ホテル) 自民党県連総務会について

令和3年8月24日(火) 第5回全理事協議会

医師会関係

(議決事項)

1. 会費減免申請について

高齢による会費減免1名(日医)と研修医の会費減免72名(日医および県医)の申請が承認された。

2. 8/27(金) 新型コロナウイルス感染症に関する報道機関への会見

県民に対し新型コロナウイルス感染症に関する正確な情報を伝えるために報道機関への会見(勉強会)を行うことが承認され、説明内容や説明者などについての検討を行った。

3. 本会外の役員等の推薦について

①県医療審議会医療計画部会(仮称)の委員候補者の推薦について

→委員構成について県と協議した結果、要望どおり新たに県医師会推薦枠とは別に病院の代表者を加えることになったことが報告され、本会からは、山村副会長、金丸常任理事、石川常任理事を推薦することが承認された。

②県防災会議の委員および幹事の推薦について

→本県における総合的な防災行政の推進を目的に設置される会議の任期満了にともなう推薦依頼で、委員として河野

会長、幹事として池井常任理事を推薦することが承認された。

③県国民保護協議会委員の承諾および幹事の推薦について

→国民保護計画などについて審議するために設置される協議会の任期満了にともなう推薦依頼で、委員として河野会長、幹事として池井常任理事を推薦することが承認された。

④新生児聴覚検査・療育体制連携強化事業協議会委員の推薦および就任について

→新生児の聴覚障害の早期発見・治療などの推進を目的に設置される協議会の任期満了にともなう推薦依頼で、県小児科医会、県産婦人科医会、県耳鼻咽喉科医会に推薦を依頼することが承認された。

4. 後援・共催名義等使用許可について

①11/2(火) (宮日会館) 過労死等防止対策推進シンポジウムの後援名義使用承認申請について

→過労死の防止を目的に開催されるシンポジウムで、名義後援を行うことが承認された。

5. 10/2(土) 九医連令和3年度第1回各種協議会の提案事項に対する回答について

九州各県医師会から出された提案事項に対する回答依頼があり、地域医療は金丸常任理事、医療保険は小牧常任理事、介護保険は石川常任理事が中心となって回答作成を行うことが承認された。

6. 令和4年度地域医療介護総合確保基金(介護従事者確保)に係る事業提案について

関係機関に照会の結果、「介護職員スキルアップ支援」と「認知症地域医療支援」の2つの事業を提案することが承認された。

7. 10/2(土) 令和3年度全国医師会勤務医部会連絡協議会の開催について

「勤務医とともに歩む医師会の覚悟～医師会が守るべきもの、変えるべきもの」をメインテーマにWebで開催される連絡協議会で、岩村理事が参加することが承認された。

8. 10/8(金) 令和3年度都道府県医師会 運動・健康スポーツ医学担当理事連絡協議会の開催について

健康スポーツ医活動の課題を共有し協議するためにWeb会議形式で開催される協議会で、帖佐理事が参加することが承認された。

9. 12/12(日) 青島太平洋マラソン2021救護態勢へのご協力をお願い

宮崎市において9,200名が参加し開催されるマラソン大会の救護体制に関する依頼で、協力をすることが承認された。

10. 9・10月の行事予定について

(報告事項)

1. 週間報告について
2. 8/17(火) (県医) 日医理事会について
3. 新型コロナウイルス感染症に関する県民の皆様へのメッセージについて
4. 8/24(火) (県庁) 新型コロナウイルス感染症に関する記者会見について
5. 8/11(水) (県庁) 県新型コロナウイルス感染症対策協議会について

6. 8/20(金) (県庁) 県国民健康保険運営協議会について

7. 8/12(木)・8/20(金) (県医) 広報委員会について

8. 8/17(火) (県医) 日本プライマリ・ケア連合学会九州支部役員会について

9. 8/17(火) (県医) 在宅医療研修会企画小委員会について

10. 新型コロナ自宅療養者への健康観察体制確保事業について

11. 7/28(水) (宮崎労働局) 労災診療指導委員会について

12. 8/19(木) (県医) 労災部会自賠委員会について

13. 8/19(木) (県医) 損害保険医療協議会について

14. 8/11(水)～15(日) (県立美術館) 第22回医家芸術展について

15. 8/24(火) (九州厚生局宮崎事務所) 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会について

16. 8/21(土) (県医) 産業医研修会(前期)について

17. 7/30(金) (県医) 都道府県医師会「警察活動に協力する医師の部会(仮称)」連絡協議会について

あなたできますか？(解答)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
c, e	d	d	b, c	a, e	e	d, e	a	d	a

県 医 の 動 き

(9月)

3	日本プライマリ・ケア連合学会ブロック支部 業務に関する会議 (Web会議) (金丸常任理事)
4	日医未来医師会ビジョン委員会 (Web会議) (大塚理事) 県医師会医学会 (Web会議) (会長他)
6	県小児科医会生涯研修セミナー準備委員会 (Web 会議) (高木常任理事)
7	治験審査委員会 (荒木常任理事他) 第10回常任理事協議会 (会長他)
8	日医会員の倫理・資質向上委員会 (Web会議) (会長)
9	日医学術推進会議 (Web会議) (会長) 県慢性腎臓病対策推進会議世話人会議 (池井常任理事) 県産婦人科医会常任理事会 (Web会議) (嶋本理事他)
10	全国医師国保組合連合会理事会 (Web会議) (秦理事長)
11	全国医師会医療秘書学院連絡協議会定例総会 等 (Web会議) (池井常任理事)
11 ～ 12	全国医師会共同利用施設総会 (Web会議) (山村副会長) 県先端ICT人材育成事業 2 DAYキックオフイ ベント (セミナー) (荒木常任理事)
13	小児在宅医療に関する打合せ会 (石川常任理事他)
14	第11回常任理事協議会 (会長他)
15	三師会懇談会 (Web会議) (河野委員長他)
16	日医地域包括ケア推進委員会 (Web会議) (石川常任理事) 全国国保組合協会理事長・役員研修会 (Web 会議) (秦理事長)

16	広報委員会 (Web会議) (荒木常任理事他) 県産婦人科医会医療保険委員会 (Web会議) (嶋本理事他)
18	県産婦人科医会秋期総会・講演会 (Web会議) (濱田副会長他)
21	日医理事打合会 (Web会議) (会長) 日医理事会 (Web会議) (会長) 都道府県医師会長会議 (Web会議) (会長)
22	広報委員会 (Web会議) (荒木常任理事他)
24	都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担 当理事連絡協議会 (Web会議) (濱田副会長他) 自宅・宿泊療養妊婦への分娩監視装置活用 に関する協議 (濱田副会長他)
25	県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研 修会 (池井常任理事) 産業医研修会 (前期) (園田理事)
26	e レジフェアオンライン (Web)
27	糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防研 修会 (Web会議) (会長他) 県小児科医会生涯研修セミナー準備委員会 (Web 会議) (高木常任理事)
28	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 (嶋本理事) 医協理事会 (河野理事長他) 県新型コロナウイルス感染症対策協議会 (濱田副会長他) 第6回全理事協議会 (会長他) 医協理事・運営委員合同協議会 (河野理事長他) 各郡市医師会長協議会 (Web会議) (会長他)
29	労災診療指導委員会 (川野理事)
30	医師国保組合理事会 (秦理事長他)

ドクターバンク情報

(無料職業紹介所)

令和3年9月1日現在

本会では、会員の相互情報サービスとしてドクターバンク（求人・求職等の情報提供）を設置しております。登録された情報は、当紹介所で管理し秘密は厳守いたします。

現在、下記のとおり情報が寄せられております。お気軽にご利用ください。

お申し込み、お問い合わせは当紹介所へ直接お願いいたします。

また、宮崎県医師会ホームページでも手続きと情報のあらましを紹介しておりますのでご覧ください。

1. 求職者登録数 12人

1) 男性医師求職登録数 10人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤	非常勤
内科	5	3	2
麻酔科	1	0	1
精神科	2	1	1
老健	2	1	1

2) 女性医師求職登録数 2人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤	非常勤
内科	2	0	2

2. 斡旋成立件数 84人 (人)

	男性医師	女性医師	合計
令和3年度	3	3	6
平成16年度から累計	60	24	84

3. 求人登録 100件 351人 (人)

募集診療科目	求人数	常勤	非常勤	募集診療科目	求人数	常勤	非常勤
内科	108	84	24	消化器外科	3	2	1
外科	27	22	5	乳腺外科	3	3	0
整形外科	30	24	6	健診	8	5	3
精神科	14	13	1	泌尿器科	4	2	2
脳神経外科	12	8	4	産婦人科	1	1	0
循環器科	11	8	3	検診	3	1	2
消化器内科	15	13	2	皮膚科	5	2	3
麻酔科	12	9	3	婦人科	2	2	0
眼科	10	8	2	呼吸器外科	4	3	1
放射線科	11	10	1	人工透析	8	6	2
小児科	4	2	2	リウマチ科	1	1	0
呼吸器科	3	3	0	臨床病理科	1	1	0
在宅診療	2	2	0	形成外科	2	1	1
総合診療科・内科	6	5	1	診療科目不問	3	3	0
神経内科	8	6	2	緩和ケア	1	1	0
呼吸器内科	9	8	1	内分泌糖尿病内科	1	1	0
リハビリテーション科	4	4	0	その他	6	6	0
救命救急科	9	9	0	合計	351	279	72

求 人 登 録 者 (公 開)

※求人情報は、申し込みが必要です。宮崎県医師協同組合、
無料職業紹介所（ドクターバンク）へお申し込み下さい。

※下記の医療機関は、公開について同意をいただいております。

登録番号	施 設 名	所 在 地	募集診療科	求人数	勤務形態
160011	宮崎県赤十字血液センター	宮 崎 市	検診	3	常勤・非常勤
160013	医)三晴会 金丸脳神経外科病院	宮 崎 市	脳外,整,放,麻,内	9	常勤・非常勤
160017	医)宮崎博愛会さから病院宮崎	宮 崎 市	乳外,放,麻	3	常勤
160020	財)弘潤会 野崎病院	宮 崎 市	精,内	2	常勤
160031	社医)同心会 古賀総合病院	宮 崎 市	呼内,神内,総診,呼外,病理, 乳外,整,麻,代内	9	常勤
160033	医)如月会 若草病院	宮 崎 市	精	1	常勤
170046	医)社団善仁会 市民の森病院	宮 崎 市	消内,内分泌内,呼内,リウ,神内,健診	9	常勤・非常勤
170048	医)慶明会 けいめい記念病院	国 富 町	内,放	2	常勤
180082	国立病院機構宮崎東病院	宮 崎 市	内,神内,整,消内,腫内	5	常勤
190087	宮崎市郡医師会病院	宮 崎 市	消内,呼内,総診	6	常勤
190094	医)耕和会 迫田病院	宮 崎 市	内,外	2	常勤
190095	医)慶明会 宮崎中央眼科病院	宮 崎 市	眼	1	常勤
200104	医)社団善仁会 宮崎善仁会病院	宮 崎 市	内,外,救急,呼外,婦人,整,麻	12	常勤
200105	医)誠友会 南部病院	宮 崎 市	外,内,放	3	常勤
210110	医)幸秀会 大江整形外科病院	宮 崎 市	整	1	常勤
210128	医)真愛会 高宮病院	宮 崎 市	精	2	常勤
230134	医)慈光会 宮崎若久病院	宮 崎 市	精	2	常勤
230139	介護老人保健施設 サンフローラみやざき	国 富 町	内,外	2	常勤
230143	医)社団孝尋会 上田脳神経外科	宮 崎 市	脳外,内	2	常勤
230144	宮崎医療生活協同組合	宮 崎 市	呼内,消内,健診,麻	7	常勤・非常勤
230146	財)潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院	宮 崎 市	内,外,整,脳外,リハ,麻,救急, 緩和	13	常勤
230148	医)コムロクリニック	宮 崎 市	美外,形成外,外,麻(いずれか)	2	常勤・非常勤
230161	医)健心会 滝口内科医院	宮 崎 市	内,皮	2	非常勤
230164	宮崎県保健所	宮 崎 市	公衆衛生	3	常勤
230177	医)社団尚成会 近間病院	宮 崎 市	内,消内,消外,放(いずれか)	1	常勤
230185	医)朋詠会 獅子目整形外科病院	宮 崎 市	整,内	2	常勤
230193	医)共生会 杉田眼科医院	宮 崎 市	眼	1	常勤
230194	医)財団シロアム 新城眼科医院	宮 崎 市	眼	2	常勤
230196	医)社団高信会 辰元病院	高 岡 町	内	1	常勤
230205	医)社団ひなた ひなた在宅クリニック	宮 崎 市	内	1	常勤
230209	財)弘潤会 野崎東病院	宮 崎 市	内	1	常勤
230212	医)青葉会のぞきクリニック	宮 崎 市	内,在宅	1	常勤
160010	特医)敬和会 戸嶋病院	都 城 市	内,消内,整,神内	7	常勤・非常勤
160018	医)宏仁会 メディカルシティ 東部病院	都 城 市	外,脳外,内,透,眼,皮,放, 腎内,総診,泌,整	22	常勤・非常勤
170057	医)清陵会 隅病院	都 城 市	内,外,整	3	常勤
180064	国立病院機構都城医療センター	都 城 市	呼内,総診,消内,腫内	4	常勤
180081	医)恵心会 永田病院	都 城 市	精	2	常勤・非常勤
190092	都城市郡医師会病院	都 城 市	内,呼内,消内	5	常勤
210114	一社)藤元メディカル藤元病院	都 城 市	精,内	3	常勤
230127	医)倫生会 三州病院	都 城 市	消内,消外,乳外	5	常勤・非常勤
230137	医)宏仁会 海老原内科	都 城 市	内	1	常勤
230142	医)魁成会 宮永病院	都 城 市	内,リハ	2	常勤
230153	都城健康サービスセンター	都 城 市	放,消内	1	常勤
230162	一社)藤元メディカル藤元総合病院	都 城 市	内,透,循内,救急,放,呼内	12	常勤
230172	医)静雄会 藤元上町病院	都 城 市	内	2	常勤

登録番号	施 設 名	所 在 地	募集診療科	求人数	勤務形態
230179	医)与州会 柳田病院	都 城 市	内	1	常勤
230181	介護老人保健施設 はまゆう	三 股 町	内	1	常勤
230183	医)恵心会 坂元医院	都 城 市	消内,老人内,内	5	常勤・非常勤
230191	医)森山内科・脳神経外科	都 城 市	内	1	非常勤
230192	医)社団明晴会 速見泌尿器科内科医院	都 城 市	内	1	常勤・非常勤
230199	医)社団アブラハムクラブベテスタクリニック	都 城 市	糖尿内,心内	2	常勤
230202	医)啓仁会 城南病院	都 城 市	内	1	常勤
230208	医)社団樺の葉 ホームクリニックみまた	三 股 町	内	1	常勤・非常勤
160012	医)伸和会 延岡共立病院	延 岡 市	内	2	常勤
160021	医)建悠会 吉田病院	延 岡 市	精	1	常勤
160034	医)健寿会 黒木病院	延 岡 市	消外,消内	2	常勤
190086	医)早田病院	延 岡 市	消内,循内	2	常勤
200100	医)育生会 井上病院	延 岡 市	産婦,内,小	3	常勤・非常勤
200102	延岡市医師会病院	延 岡 市	消内,消外,内	3	常勤
210109	延岡市夜間急病センター	延 岡 市	内,小	2	非常勤
230156	医)中心会 野村病院	延 岡 市	内,外	2	常勤
230186	医)隆誠会 延岡保養園	延 岡 市	精	1	常勤
230189	特医)健腎会 おがわクリニック	延 岡 市	泌,透	4	常勤・非常勤
230203	医)杉杏会 杉本病院	延 岡 市	内	1	非常勤
230210	医)あつきこころ大貫診療所	延 岡 市	内,外 (いずれか)	1	常勤
160039	医)誠和会 和田病院	日 向 市	外,整	4	常勤
210111	福)恩賜財団宮崎県済生会 日向病院	門 川 町	内,外,脳外,リハ	6	常勤
230147	美郷町国民健康保険西郷病院	美 郷 町	内,整	2	常勤
230152	美郷町国民健康保険南郷診療所	美 郷 町	内,整	2	常勤
230160	日向市立東郷病院	日 向 市	内,整	2	常勤
230200	医)おざきメディカルアソシエイツ尾崎眼科	日 向 市	眼	1	常勤・非常勤
230201	医)洋承会 今給黎医院	日 向 市	内,循内	2	常勤
160006	都農町国民健康保険病院	都 農 町	内,放,外,健診	5	常勤・非常勤
160023	医)宏仁会 海老原総合病院	高 鍋 町	内,腎内,麻,総診,外,整,脳外,眼,健診	13	常勤・非常勤
230187	国立病院機構宮崎病院	川 南 町	呼内,循内,糖尿内,神内,小,整	12	常勤・非常勤
160024	医)隆徳会 鶴田病院	西 都 市	内,外,整,総診,透	5	常勤
230204	医)昇山会 上山医院	西 都 市	内,整 (いずれか)	1	非常勤
150002	医)慶明会 おび中央病院	日 南 市	内	4	常勤・非常勤
150003	医)同仁会 谷口病院	日 南 市	内	1	非常勤
160022	医)愛鍼会 山元病院	日 南 市	内	1	常勤
160037	医)十善会 県南病院	串 間 市	精,内	2	常勤
170047	日南市立中部病院	日 南 市	内,外,整,在宅	4	常勤
180071	串間市民病院	串 間 市	内,外,総診,消内,腎内	5	常勤
230149	介護老人保健施設 おびの里	日 南 市	内	1	常勤
230168	医)月陽会 きよひで内科クリニック	日 南 市	内	7	常勤・非常勤
230188	医)春光会 春光会記念病院	日 南 市	外,内	5	常勤・非常勤
230198	小玉共立外科	日 南 市	不問	2	常勤・非常勤
230211	医)秀英会 介護老人保健施設長寿の里	串 間 市	不問	1	常勤
160019	医)相愛会 桑原記念病院	小 林 市	内,皮	4	常勤・非常勤
170043	医)和芳会 小林中央眼科	小 林 市	眼	2	常勤・非常勤
180067	小林市立病院	小 林 市	救急,総診,放,麻	6	常勤
180076	医)けんゆう会 園田病院	小 林 市	外,循内,整,脳外	9	常勤・非常勤
190090	特医)浩然会 内村病院	小 林 市	精	1	常勤
190091	医)友愛会 野尻中央病院	小 林 市	整,内,脳外	6	常勤・非常勤
230167	介護老人保健施設 さわやかセンター	小 林 市	内	1	非常勤
230169	医)連理会 和田クリニック	小 林 市	内	1	常勤
230197	医)友光会 整形外科押領司病院	小 林 市	整,内,麻	5	常勤・非常勤
170049	五ヶ瀬町国民健康保険病院	五ヶ瀬町	内,外	2	常勤
180070	高千穂町国民健康保険病院	高千穂町	内,透	3	常勤
190088	日之影町国民健康保険病院	日之影町	内,外 (いずれか)	1	常勤

病医院施設の譲渡・賃貸

◆譲渡、賃貸希望の物件を紹介いたします。

令和3年9月1日現在

1. 譲渡物件	① 宮崎市阿波岐ヶ原町前田2633番,2634番 土地のみ: 2,022.17㎡ (612.77坪) 所有者: 児湯医師会員 (医) 崧雲会 林クリニック
	② 西都市中央町2丁目6番地 土地: 2,280.83㎡ (691.16坪) 建物: 鉄筋コンクリート造陸屋根3階建 1階 674.74㎡ 2階 547.79㎡ 3階 177.95㎡ 計 1,400.48㎡ (424.38坪) ※別途駐車場あり (20台) 所有者: 西都市西児湯医師会員 図師医院跡
2. 譲渡又は 賃貸物件	① 小林市南西方49番地1 土地: 1,991.34㎡ (603.43坪) 建物: 鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 471.41㎡ 2階 638.35㎡ 計 1,109.76㎡ (336.29坪) ※駐車場あり (30台) 所有者: (医) 社団 産婦人科 生駒クリニック跡
	② 児湯郡川南町大字平田1402-74 土地: 4,449㎡ (1,348.18坪) 建物: 鉄骨セメント造平屋建 1階 825.66㎡ (250.20坪) ※駐車場あり (70台) 所有者: 児湯医師会員 (医) 崧雲会 林クリニック
	③ 宮崎市上野町5-1 土地: 1,260.55㎡ (381.98坪) 建物: 鉄筋コンクリート造陸屋根5階建 1階 378.60㎡ 2階 391.80㎡ 3階 374.04㎡ 4階 374.04㎡ 5階 363.13㎡ 計1,881.61㎡ (570.18坪) ※駐車場あり (22台) 2階は事務所 3階は宿舍・寮8室使用可 4階は貸倉庫 所有者: 宮崎市郡医師会員 谷口 二郎 たにぐちレディースクリニック
3. 賃貸物件	① 延岡市無鹿町1丁目710 土地: 1,654.58㎡ (501.38坪) 建物: 鉄筋コンクリート造陸屋根4階建 1階 145.76㎡ 2階 338.70㎡ 3階 330.69㎡ 4階 14.25㎡ 計 829.40㎡ (251.33坪) ※駐車場あり (50台) 所有者: (医) 社団 隆豊会 江崎医院跡
	② 西臼杵郡高千穂町大字上野264番地 土地: 875㎡ (265.15坪) 建物: 木造瓦葺平屋建 1階 114㎡ (34.54坪) ※駐車場あり (20台) 所有者: 西臼杵郡医師会員 後藤医院跡

ドクターバンク無料職業紹介所利用のご案内

1. 取扱範囲は宮崎県内全域です。但し、求職者は県外でも結構です。
2. 紹介受付は、月～金の9時～12時及び13時～17時です。
3. 申込み方法は、所定の用紙「求職票」「求人票」にご記入後登録させていただきます。
4. ご希望に沿った先を斡旋させていただきます。
5. 求職者の紹介時には各医療機関で医師免許等のご確認をお願いいたします。
6. 斡旋成立時の紹介料は、「求人」「求職」いずれも無料です。

お問合せ先

ドクターバンク無料職業紹介所

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 (宮崎県医師協同組合)

TEL 0985-23-9100(代)・FAX 0985-23-9179

E-mail: isikyout@miyazaki.med.or.jp

日州医事へのご意見・ご感想をお待ちしています

宮崎県医師会広報委員会

E-mail : genko@miyazaki.med.or.jp

FAX : 0985-27-6550

TEL : 0985-22-5118

日州医事では、読者の皆様から広くご意見・ご感想・ご要望をお待ちしています。本誌に対するご感想や、読みたい記事のご提案など、忌憚のないご意見を是非お寄せください。

なお、いただいたご意見は「読者の広場」として日州医事上で匿名にて紹介させていただくことがあります。掲載を希望されない場合はその旨お知らせください。

注：FAXの際は、このページを切り取り、
裏面の原稿用紙もご利用になれます。

宮崎県医師会広報委員会 行 FAX : 0985-27-6550

きりとりせん

お名前：

ご所属：

TEL： FAX：

宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

令和3年9月29日

10			月		
1	金	15:00 (日医)日医医療秘書認定試験委員会 医療従事者向け認知症対応力向上研修会 (Web会議)	20	水	14:00 労災診療費算定実務研修会 (Web会議)
2	土	14:00 全国医師会勤務医部会連絡協議会 (Web会議) 14:00 九医連常任委員会 (Web会議) 15:00 九医連各種協議会 (Web会議) 15:00 県警察医会総会・特別講演会	21	木	13:00 全国医師会産業医部会連絡協議会 (Web会議)
3	日		22	金	13:30 全国国保組合協会理事会 (Web会議) 13:30 日医公衆衛生委員会 (Web会議) 14:00 小児在宅医療に関する人材養成講習会 (Web会議) 14:45 全国国保組合協会実行運動本部委員会 (Web会議) 16:00 都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会 (Web会議) 19:00 広報委員会 (Web会議) 19:00 県外科医会秋期講演会 (Web会議)
4	月				
5	火	18:00 治験審査委員会 (Web会議) 19:00 第12回常任理事協議会			
6	水				
7	木	19:00 県医療事故調査支援団体連絡協議会・県医医療事故調査支援委員会合同会議 19:00 県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会	23	土	12:00 全国有床診療所連絡協議会常任理事会 (Web会議) 12:50 全国有床診療所連絡協議会役員会 (Web会議) 14:00 全国有床診療所連絡協議会総会 (Web会議) 14:30 産業医研修会 (実地) 15:00 九州各県内科医会連絡協議会他
8	金	13:00 都道府県医師会運動・健康スポーツ医学担当理事連絡協議会 (Web会議) 19:00 日本プライマリ・ケア連合学会九州支部役員会 (Web会議)			
9	土	15:00 日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会 (Web会議) 16:00 病院部会・医療法人部会合同研修会	24	日	9:00 全国有床診療所連絡協議会総会 (Web会議) 14:00 県小児科医会秋季学術講演会 14:00 宮崎から医師をめざそう！応援フォーラム
10	日	10:00 日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会 (Web会議)	25	月	19:00 産業医部会総会・研修会 (TV会議)
11	月	19:00 園医部会総会・研修会 (Web会議)	26	火	18:30 医協理事会 19:00 第7回全理事協議会 終了後 医協理事・運営委員合同協議会
12	火	19:00 第13回常任理事協議会			
13	水	16:00 支払基金支部運営委員会 19:00 広報委員会 (Web会議)	27	水	9:30 県医師会女性医師等保育支援サービス事業サポート会員養成講座 15:00 労災診療指導委員会 18:00 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 19:00 生活習慣病検診従事者研修会 (肺・乳・胃・大腸がん検診研修会) (Web会議)
14	木	14:00 社会保険医療担当者の新規個別指導 15:00 県立病院事業評価委員会 19:30 県産婦人科医会常任理事会 (Web会議)			
15	金				
16	土	9:00 ICLS指導者養成ワークショップ	28	木	9:50 県医師会女性医師等保育支援サービス事業サポート会員養成講座
17	日	8:30 ACLS研修会	29	金	
18	月	19:00 県小児科医会生涯研修セミナー準備委員会 (Web会議)	30	土	10:00 全国学校保健・学校医大会 (Web会議) 16:30 (大分) 九州医師協同組合連合会通常総会 18:00 (大分) 九州医師協同組合連合会理事会
19	火	13:00 日医理事打合せ (Web会議) 14:00 日医理事会 (Web会議)			
※都合により、変更になることがあります。 行事予定は県医師会のホームページからもご覧になれます。			31	日	

宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

令和3年9月29日

11			月		
1	月		17	水	14:00 日医会員の倫理・資質向上委員会 (Web会議)
2	火	18:00 治験審査委員会 (Web会議) 19:00 第14回常任理事協議会	18	木	19:00 医協会計監査
3	水	(文化の日)	19	金	
4	木	15:30 日医予防接種・感染症危機管理 対策委員会 (Web会議)	20	土	15:00 生活習慣病検診従事者研修 会(肺・乳・胃・大腸がん検診 研修会) (Web会議)
5	金	19:00 認知症サポート医・かかりつけ 医フォローアップ研修会	21	日	14:00 県整形外科医会研修会
6	土	14:00 日医女性医師支援・ドクターバンク 連携九州ブロック会議 (Web会議)	22	月	
7	日		23	火	(勤労感謝の日)
8	月	19:00 介護保険委員会 (Web会議)	24	水	15:00 労災診療指導委員会 18:00 九州地方社会保険医療協議会 宮崎部会 19:00 広報委員会 (Web会議) 19:00 奥様医業経営塾特別セミナー (Web会議)
9	火	18:30 第15回常任理事協議会 19:00 県福祉保健部・病院局と県医師 会との意見交換会			
10	水	16:00 支払基金支部運営委員会			
11	木	19:00 広報委員会 (Web会議) 19:30 県産婦人科医会常任理事会 (Web 会議)	25	木	
12	金	九医連常任委員会 九医連臨時委員総会	26	金	15:00 日医医師会共同利用施設検討 委員会 (Web会議)
13	土	九医連委員・九州各県役員合同 協議会 九州医師会総会・医学会			16:00 都道府県医師会新型コロナウイルス 感染症担当理事連絡協 議会 (Web会議) 19:00 県医中間監事監査
14	日	九医学分科会	27	土	15:00 (福岡)九州学校検診協議会専門委員会
15	月	18:30 県循環器病対策推進協議会	28	日	9:00 小児在宅医療実技講習会
16	火	13:00 日医理事打合会 (Web会議) 14:00 日医理事会 (Web会議)	29	月	
			30	火	18:30 医協理事会 19:00 第8回全理事協議会 終了後 医協理事・運営委員合同協議会

※都合により、変更になることがあります。
行事予定は県医師会のホームページからもご覧になれます。

医療従事者の皆様へ

メディカルカードは医療従事者(事務職含む)の方を対象に発行しているご優待特典満載の特別なカードです。

提携先：宮崎県医師会（医師協同組合）

MEDICAL CARD

新規ご入会キャンペーン

- 年会費永年無料
- 盗難保険・海外旅行傷害保険自動付帯
- ETC同時発行可能
(年会費永年無料)

キャンペーン期間：2022年3月31日まで

新規ご入会 & ご利用で

5,000円分

最大

JCBギフトカードプレゼント!!

新規入会特典

- 新規ご入会でもれなく

JCBギフトカード

3,000円分

GET

※ご成約月の翌月に郵送いたします。

+

カード利用特典

- ご入会月の翌々月までに
カードショッピングをご利用いただくと
JCBギフトカード

2,000円分

GET

※カードご利用月の翌月に郵送いたします。

メディカルカードはWEBで簡単申込!

スマホ・タブレットからのお申込みはこちらから⇒⇒⇒

パソコンからのお申込みは下記宮崎信販ホームページ
よりお申込みください。URL: <https://www.miyazaki-shinpan.co.jp/get/>

※WEB申込は、個人本会員（家族カード含む）のみの取り扱いとなります。

※法人カードは受付できません。法人カードを希望の場合は、MCコールセンターへお問い合わせください。



株式会社 宮崎信販

宮崎県宮崎市高千穂通1-3-30

<https://www.miyazaki-shinpan.co.jp>

TEL.0985-28-2511

(受付) 平日9:00~17:00

ご優待特典を一部ご紹介

宮崎山形屋・日南山形屋

◆通常時

5%OFF! (注①)

※バーゲン商品や一部商品によっては割引
できないものがあります。
商品券・専売証はカードが使用できません。
※食品類は対象外となります。

◆特別ご招待会(期間限定)

7%OFF!



ビューティークリニックコダマ

5%OFF! (注①)

BEAUTY CLINIC Kodama

- ◆宮崎地区
●宮崎本店 ●都城店 ●延岡店 ●日向店
●宮崎南店 ●小林店 ●高鍋店 ●日南店
- ◆鹿児島地区
●鹿児島中央店 ●国分店
●鹿児島店 ●谷山店



※ご精算時のカードご利用が対象となります。

全国の阪急百貨店・阪神百貨店



3%OFF! (注①)

- 博多阪急 ●阪急メンズ東京
●阪急うめだ本店 ●阪急百貨店
●阪急メンズ大阪 ●大井食品館
●千里阪急 ●都筑阪急
●川西阪急 ●高槻阪急
●宝塚阪急 ●阪神梅田本店
●阪急ハロードッグ宝塚 ●あまがさき阪神
●西宮阪急 ●阪神・御影
●三田阪急 ●阪神・にしのみや
●神戸阪急

宮崎観光ホテル

◆宮崎観光ホテル内
レストラン

10%OFF! (注①)(注③)

- 食彩健美「一木一草」
●焼酎・日向料理「汐彩」
●モダンフレンチ「ダイヤモンドージュ」
●ガーデンレストラン「はな花」



※ご精算時のカードご利用が対象となります。

メディカルカード優待店の他にも
お得なえむ割店を一部ご紹介

えむ割

◆ミヤチク各店

- 鉄板焼ステーキ ムースミヤチク ●焼肉・鉄板焼ステーキ 橋通りミヤチク
●大淀河畔 みやちく ●とんかつ・しゃぶしゃぶ ミヤチク
●宮崎牛専門店 博多みやちく ●宮崎牛専門店 銀座みやちく

◆テヅカ各店

- 柳丸店 ●加納店
●霧島店 ●佐土原店
●延岡 多々良店 ●都城店

◆デサキ各店

- 宮崎店 ●延岡店
●都城店 ●日向店

◆Shop Al'aise各店

- 宮崎店 ●加納店

3%OFF! (注①)(注③)

※ご精算時のカードご利用が対象となります。

シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート

◆ホテル内下記レストラン

3%OFF! (注①)(注③)

- ガーデンビュッフェ「バインテラス」
●寿司処「八潮」
●九州と米とあて「米丸」
●鉄板焼「ふかみ」
●中国料理「藍海」
●Ristorante ARCO
●カクテルラウンジ「パシフィカ」



※ご精算時のカードご利用が対象となります。

ご優待特典に関する注意事項

- 注①：売上伝票には割引額は記載されません。口座引落時に割引となります。
注②：店頭での割引となります。
注③：翌月1回払いでのご利用が対象となります。
※割引店掲載情報は2021年4月のものです。特典内容・掲載店舗などは予告なく、変更なる場合がございます。※写真は全てイメージです。

他にもお得なえむ割店がございます!えむ割店はHPにてご確認ください。
<https://www.miyazaki-shinpan.co.jp>



MC Premium Desk

メディカルカード会員様に贈る特別で希少なサービスです。

グルメ、宿泊、ペット宿泊、ゴルフ、旅行...

非日常を愉しむ上質なサービスをご提供いたします。

施設については専用サイトにてご確認ください。

https://www.jcbtravel.co.jp/jcb_client/miyazaki_shinpan/index.html

ご予約・お問い合わせ 06-7639-1423

サービス運営会社: JCBトラベル 営業時間: 10:00~18:00 (日・祝・年末年始休)



※ご予約はJCBトラベルが行っております。予めご了承ください。
※ご予約の際にはメディカルカード会員様である旨をお伝えください。
※本案内の掲載写真はすべてイメージです。

ナガイレーベン



2021年 **秋**
キャンペーン

カタログ価格の
40%OFF

※シューズは通常通り25%OFF

期間：10月 1日～11月26日



送付いたしておりますカタログ（2021 See d℃）
をご覧ください。



名入れ刺繍・ロゴマーク等カスタマイズも承ります
（詳細は当医協までご連絡ください）



サイズ交換も承ります

ご注文はナガイレーベン注文書をFAXください



お申込み・お問合せ先

宮崎県医師協同組合

TEL 0985-23-9100

FAX 0985-23-9179

10月1日～11月26日まで

2021年

秋 キャンペーン

ナガイレベン

注文書

宮崎県医師協同組合 行

FAX 0985-23-9179

商品番号	色	サイズ	数量	備考

医療機関名

注文者

病医院注文・個人注文（

（上記欄にいずれか○表示願います。個人注文はフルネームでご記入ください。）

送り先住所

TEL

組合員
賛助会員 各位

2022年度 医学和雑誌（新規） 年間購読キャンペーン

年間購読定価より
5% OFF !!

◆募集期間：いつでもお申込みいただけます

◆斡旋図書：カタログ記載の雑誌

※詳細はお送りいたしておりますカタログをご覧ください

◆購読期間：2022年1月～12月

※上記以外の購読期間でのお申込みも可能です

◆申込方法：注文書にご記入のうえ、FAXお願いします

※途中解約はできませんので、予めご了承ください



《お問合せ先》

宮崎県医師協同組合

TEL 0985-23-9100

FAX 0985-23-9179

2022年度 医学和雑誌 年間購読
FAX注文書(新規)

宮崎県医師協同組合 行

FAX:0985-23-9179

No.	雑誌名	出版社名	雑誌コード	別冊・増刊 いずれかに○	注文数
【例】 5	日本医事新報	日本医事新報社	0600101116	要・不要	1
				要・不要	
				要・不要	
				要・不要	
				要・不要	
				要・不要	

※ご注文後のキャンセル、途中解約、ご注文後の《別冊・増刊》の「要」「不要」の変更は出来ません。
また、解約後に再度注文して頂く事は出来ませんので、予めご了承をお願いします。
※タイトルによっては、別冊、増刊「要」でご注文を頂いても、追加料金が発生する場合があります。

◆ご利用者記入欄◆

住 所	〒		
医 療 機 関 名			
氏 名			
T E L		F A X	
お 支 払 方 法 (いずれかに○)	口座引落・振込	(ご記入不要) 組合員コード	

*お届け先を上記以外(ご自宅)に希望される場合は、下記にご記入ください。

ご自宅	住 所	〒
	氏 名	
	T E L	

医 学 会 ・ 講 演 会

日本医師会生涯教育講座認定学会

単位：日本医師会生涯教育制度認定単位数，CC：カリキュラムコード（当日，参加証を交付）

がん検診：各種がん検診登録・指定・更新による研修会 (胃・大腸・肺・乳)

アンダーラインの部分は，変更になったところです。

※新型コロナウイルス感染症拡大のため，中止や延期となる場合があります。
参加前には開催の有無を主催元にお確かめいただきますようお願いいたします。

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
令和3年度医療従事者向け認知症対応力向上研修会 (Web講習会) 10月1日(金) 19:00～20:30 県医師会館 ※受講はWebのみ	医療従事者向け認知症対応力向上研修会 県南病院 認知症疾患医療センター 蛭原 功介	13 (0.5) 29 (1.0)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
日向市東臼杵郡医師会学術講演会 (Web講習会) 10月1日(金) 19:00～20:00 ホテルベルフォート日向 ※受講はWebのみ	冠動脈疾患における抗血栓療法 ～エビデンスガイドラインから日常診療へ～ 宮崎大学医学部 内科学講座循環器・腎臓内科学分野 教授 海北 幸一	10 (0.5) 42 (0.5)	◇主催 ※日向市東臼杵郡医師会 ☎0982-52-0222 ◇共催 第一三共(株)
延岡医学会学術講演会 (Web講習会) 10月1日(金) 19:00～20:10 エンシティホテル延岡 ※受講は現地またはWeb	膠原病関連間質性肺疾患の早期マネジメント 宮崎大学医学部 内科学講座呼吸器・膠原病・感染症・脳神経 内科学分野 助教 松田 基弘	12 (0.5) 19 (0.5)	◇主催 延岡医学会 ◇共催 日本ベーリンガーインゲルハイム(株) (連絡先) 延岡市医師会 ☎0982-21-1300

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
第31回ひむか骨関節・脊椎脊髄疾患セミナー (Web講習会) 10月2日(土) 15:25～19:00 シーガイアコンベンションセンター ※受講は現地またはWeb	関節リウマチにおける骨関節破壊機序とその対策 大阪大学大学院 医学系研究科 運動器再生医学共同研究講座 特任講師	1 (0.5) 61 (0.5)	◇主催 ひむか骨関節・脊椎脊髄疾患セミナー ◇共催 ※中外製薬(株) ☎099-251-1600
	骨粗鬆症の診断と治療 ～外来診療におけるピットフォール～ 産業医科大学医学部 整形外科学 教授	59 (0.5) 77 (0.5)	
	画像データから考える変形性膝関節症の治療戦略 京都府立医科大学大学院 医学研究科 運動器機能再生外科学 教授	61 (0.5) 62 (0.5)	
宮崎県医師会産業医研修会 10月5日(火) 19:00～21:00 串間市総合保健福祉センター	行動変容理論に基づく健康診断事後保健指導の事例検討 産業保健相談員 串間市民病院 院長 生涯研修の現地研修会：2単位	1 (0.5) 7 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業医研修会 10月6日(水) 19:00～21:00 県医師会館	今日のうつ病の理解と対応 産業保健相談員 中村クリニック 院長 生涯研修の現地研修会：2単位	1 (0.5) 4 (0.5) 69 (0.5) 70 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
都城市北諸県郡医師会学術講演会 (Web講習会) 10月7日(木) 19:00～20:00 都城ロイヤルホテル ※受講は現地またはWeb	呼吸器ウイルス感染症においてウイルスを減少させることの重要性 ～インフルエンザとCOVID-19とを対比して～ 国立大学法人琉球大学大学院 感染症・呼吸器・消化器内科学（第一内科） 教授 藤田 次郎	8 (0.5) 28 (0.5)	◇主催 ※都城市北諸県郡医師会 ☎0986-22-0711 ◇共催 塩野義製薬(株)
延岡医学会学術講演会 (Web講習会) 10月8日(金) 19:00～20:00 エンシティホテル延岡 ※受講は現地またはWeb	多発性嚢胞腎の早期発見！ ～超音波検査を中心に～ 宮崎県済生会日向病院 臨床検査室 技師長 田中 勝徳 ----- 多発性嚢胞腎の診断と治療介入 宮崎大学医学部 血液・血管先端医療学講座 助教 宮崎県立延岡病院 内科・栄養管理科 医長 戸井田 達典	10 (0.5) ----- 73 (0.5)	◇主催 延岡医学会 ◇共催 大塚製薬(株) (連絡先) 延岡市医師会 ☎0982-21-1300
産業医研修会 10月9日(土) 13:30～15:30 シーガイアコンベンションセンター	石綿(アスベスト)関連疾患診断技術研修会(専門研修) 「石綿関連疾患胸部画像診断の読影実習」 岡山労災病院 腫瘍内科部長 兼 センター研究部長 藤本 伸一 生涯研修の専門研修会：2単位	9 (0.5) 45 (0.5) 46 (0.5) 79 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会主催 「日医かかりつけ医 機能研修制度令和 3年度応用研修会 (Web研修会)」 1日目 10月9日(土) 15:00～18:00 県医師会館 ※受講は現地またはWeb	【専門医共通講習－①医療安全(必修)：1単位】 かかりつけ医の質・医療安全 医療法人社団 つくし会 理事長 新田 國夫 医療法人社団 清令会 理事長 清水 恵一郎 ----- メタボリックシンドロームからフレイルまで 東京大学 高齢社会総合研究機構 機構長 未来ビジョン研究センター 教授 飯島 勝矢 ----- 在宅医療連携と医療・介護連携 産業医科大学 医学部公衆衛生学 教授 松田 晋	7 (1.0) ----- 82 (1.0) ----- 13 (1.0)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
宮崎県医師会主催 「日医かかりつけ医 機能研修制度令和 3年度応用研修会 (Web研修会)」 2日目 10月10日(日) 10:00～13:00 県医師会館 ※受講は現地また はWeb	地域包括ケアシステムにおけるかかりつけ医の役割 医療法人博仁会 志村大宮病院 理事長・院長 鈴木 邦彦 医療法人社団 渡辺会 大場診療所 副院長 渡辺 仁	12 (1.0)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
	リハビリテーションと栄養管理・摂食嚥下障害 岡山済生会総合病院 内科・がん科学療法センター 主任医長 犬飼 道雄	19 (1.0)	
	地域連携症例 医療法人社団仁生堂 大村病院 院長 石垣 泰則 医療法人社団家族の森 多摩ファミリークリニック 院長 大橋 博樹	15 (1.0)	
令和3年度宮崎県 医師会園医部会総 会・研修会 (Web講習会) 10月11日(月) 19:00～20:15 県医師会館 ※受講は現地また はWeb	小児眼科疾患の診断と治療 宮崎大学医学部 感覚運動医学講座眼科学分野 准教授 中馬 秀樹	36 (1.0)	◇主催 宮崎県医師会園医部会 (連絡先) 宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
第16回在宅医療実 践のための多職種 協働研修会 10月14日(木) 19:00～20:30 宮崎市郡医師会館	重度障害者(脊髄性筋萎縮症)の一人暮らしへのサポート ケアふる宮崎 安田 五十鈴 三原内科 院長 三原 敬	80 (1.0)	◇主催 宮崎市郡在宅医会 (連絡先) 宮崎市郡医師会地域 包括ケア推進センター ☎0985-77-9106
宮崎県医師会産業 医研修会 10月15日(金) 19:00～21:00 県医師会館	両立支援の実際(難病を中心に) 産業保健相談員 宮崎大学医学部附属病院 患者支援センター長 鈴木 斎王 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 4 (0.5) 6 (0.5) 10 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
延岡医学会学術講演会 (Web講習会) 10月15日(金) 19:00～20:00 延岡ロイヤルホテル ※受講は現地またはWeb	関節リウマチ最新治療Up to Date地域医療連携もふまえて 宮崎大学医学部 内科学講座 呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野 准教授 梅北 邦彦	12 (0.5) 61 (0.5)	◇主催 延岡医学会 ◇共催 延岡市西臼杵郡薬剤師会 アッヴィ合同会社 (連絡先) 延岡市医師会 ☎0982-21-1300
第195回宮崎県眼科医会講習会 (Web講習会) 10月16日(土) 16:30～19:00 シーガイアコンベンションセンター, ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル ※受講はWebのみ	加齢黄斑変性の治療戦略 横浜市立大学大学院 医学研究科 視覚再生外科学 准教授 井上 麻衣子 眼炎症疾患を診断するための工夫 大阪大学大学院 医学系研究科 視覚情報制御学寄附講座 准教授 丸山 和一	36 (1.0) 36 (1.0)	◇主催 ※宮崎県眼科医会 ☎0985-28-1015 ◇共催 ノバルティスファーマ(株)
宮崎市郡外科医会 秋季講演会 (Web講習会) 10月18日(月) 19:00～20:00 宮崎市郡医師会館 ※受講はWebのみ	緩和ケアに関する最近の話題とこれからの緩和ケア病棟の役割について ～オピオイドの上手な使い方を含めて～ 宮崎市郡医師会病院 緩和ケア科 副部長 内藤 明美	2 (0.5) 81 (0.5)	◇主催 宮崎市郡外科医会 (連絡先) 宮崎市郡医師会 ☎0985-77-9100
南那珂医師会生涯教育医学会 (Web講習会) 10月19日(火) 18:50～20:00 南那珂医師会館 ※受講は現地またはWeb	Withコロナ時代の糖尿病治療を考える ～SGLT2阻害薬は第一選択になりうるか～ 名古屋大学大学院 医学系研究科 先進循環器治療学講座 特任教授 柴田 玲	76 (1.0)	◇主催 ※南那珂医師会 ☎0987-23-3411 ◇共催 日本ベーリンガーインゲルハイム(株) 日本イーライリリー(株)

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
延岡医学会学術講演会(Web講習会) 10月22日(金) 19:00～20:20 エンシティホテル延岡 ※受講は現地またはWeb	進化する至適抗血栓療法 ～血栓リスクか出血リスクか?～ 宮崎大学医学部 内科学講座循環器・腎臓内科学分野 教授 海北 幸一 他	2 (0.5) 40 (0.5)	◇主催 延岡医学会 ◇共催 ブリストル・マイヤーズスクイブ(株) ファイザー(株) (連絡先) 延岡市医師会 ☎0982-21-1300
令和3年度宮崎県外科医会秋季講演会(日本臨床外科学会地方会)(Web講習会) 10月22日(金) 19:00～20:00 県医師会館 ※受講はWebのみ	地域に根差した外科医の育成を目指して 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 消化器・乳腺甲状腺外科学 教授 大塚 隆生	1 (1.0)	◇主催 宮崎県外科医会 (連絡先) 宮崎県医師協同組合 ☎0985-23-9100
第8回宮崎大学がんセンター医療連携講演会～テーマ:がん遺伝子パネル検査～ (Web講習会) 10月28日(木) 19:00～20:30 MRTmicc ※受講は現地またはWeb	遺伝子パネル検査に関して 京都大学大学院 医学研究科 腫瘍薬物治療学講座 教授 武藤 学	1 (0.5)	◇主催 宮崎大学医学部附属病院がんセンター ◇共催 アストラゼネカ(株) (連絡先) 宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座泌尿器科学分野 ☎0985-85-2968
宮崎県医師会産業医研修会 10月28日(木) 19:00～21:00 県医師会館	行動変容理論に基づく健康診断事後保健指導の事例検討 産業保健相談員 串間市民病院 院長 江藤 敏治 生涯研修の实地研修会:2単位	1 (0.5) 7 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
西諸医師会・西諸 内科医会合同学術 講演会 (Web講習会) 10月29日(金) 19:00～20:00 ガーデンベルズ小林 ※受講はWebのみ	PCI患者における至適抗血栓マネジメント ～ガイドラインに学ぶ～ 宮崎大学医学部 内科学講座循環器・腎臓内科学分野 教授 海北 幸一	7 (0.5) 42 (0.5)	◇主催 ※西諸医師会 ☎0984-23-2113 ◇共催 西諸内科医会 第一三共(株)
第65回宮崎県スポ ーツ学会 10月30日(土) 15:00～18:30 県医師会館	スポーツ現場での超音波診療 帝京大学スポーツ医科学センター 准教授 笹原 潤	7 (0.5) 57 (0.5)	◇主催 宮崎県スポーツ学会 ◇共催 宮崎県整形外科医会 (連絡先) 宮崎大学医学部整形外科 ☎0985-85-0986
	ACL損傷に対するアプローチ ～診断・治療から予防まで～ 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 運動器外科学分野 教授 古賀 英之	61 (0.5) 62 (0.5)	
	スポーツ理学療法の現状と課題 群馬大学大学院 保健学研究科 教授 坂本 雅昭	10 (0.5) 11 (0.5)	
宮崎県内科医会学 術講演会 (Web講習会) 11月4日(木) 19:00～20:00 MRT-micc ※受講は現地また はWeb	CardioRenal-Anemia-Iron Deficiency Syndromeと 新しい腎性貧血治療への期待 宮崎大学医学部医学科 血液・血管先端医療学講座 教授 藤元 昭一	19 (0.5) 73 (0.5)	◇主催 宮崎県内科医会 ◇共催 ※協和キリン(株) ☎0985-22-8801

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 11月9日(火) 19:00～21:00 串間市総合保健福 祉センター	長時間労働者の面接指導 産業保健相談員 串間市民病院 院長 生涯研修の实地研修会：2単位	江藤 敏治 4 (0.5) 6 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業 医研修会 11月10日(水) 19:00～21:00 延岡市職業訓練支 援センター	職場における糖尿病対策 産業保健相談員 日南市立中部病院 院長 生涯研修の専門研修会：2単位	中津留 邦展 4 (0.5) 11 (0.5) 76 (0.5) 82 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業 医研修会 11月17日(水) 19:00～21:00 県医師会館	精神疾患と自殺対策 産業保健相談員 中村クリニック 院長 生涯研修の専門研修会：2単位	中村 究 1 (0.5) 11 (0.5) 69 (0.5) 70 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎大学医学部附 属病院2021年度感 染対策講演会 11月18日(木) 17:00～18:15 宮崎大学医学部附 属病院	【専門医共通講習－②感染対策(必修)：1単位】 当院の感染対策アップデート 宮崎大学医学部附属病院 感染制御部 部長 高城 一郎	8 (1.0)	◇主催 宮崎大学医学部附属病院感染制御部 (連絡先) 宮崎大学医学部附属病院 ☎0985-85-9795

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連 絡 先
宮崎県医師会産業 医研修会 11月18日(木) 19:00～21:00 県医師会館	長時間労働者の面接指導 産業保健相談員 串間市民病院 院長 江藤 敏治 生涯研修の現地研修会：2単位	1 (0.5) 4 (0.5) 6 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
佐土原地区学術講 演会 11月24日(木) 19:00～20:10 シーガイアコンベン ションセンター	糖尿病以外の生活習慣病にも注目した日常診療 ～増え続ける新薬を上手に使いながら～ 宮崎大学医学部 内科学講座血液・糖尿病・内分泌内科学分野 学部講師 上野 浩晶	82 (1.0)	◇主催 佐土原地区医師会 ◇共催 ※持田製薬(株) ☎0985-23-3130
宮崎県医師会産業 医研修会 12月2日(木) 14:00～16:00 県医師会館	職場でみられるうつ病とその対策 精神科専門医・指導医 宮崎県精神保健福祉センター 所長 直野 慶子 生涯研修の専門研修会：2単位	9 (0.5) 11 (0.5) 69 (0.5) 70 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業 医研修会 12月7日(火) 19:00～21:00 延岡市職業訓練支 援センター	事業者の安全配慮義務と産業医の役割 産業保健相談員 労衛研 延岡健診センター 医師 田中 伸明 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 3 (0.5) 6 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
第196回宮崎県眼科 医会講習会 12月11日(土) 16:00～19:15 アートホテル宮崎 スカイタワー	眼科分野における水素の適応 日本医科大学千葉北総病院 眼科 病院教授 五十嵐 勉	36 (1.0)	◇主催 ※宮崎県眼科医会 ☎0985-28-1015 ◇共催 大塚製薬(株)
	緑内障治療を最適化するために必要なこと 海谷眼科 岩田和雄記念 海仁緑内障センター 山本 哲也	36 (1.0)	
宮崎県医師会産業 医研修会 12月16日(木) 19:00～21:00 県医師会館	企業における障害者雇用と就労支援 産業保健相談員 串間市民病院 院長 江藤 敏治 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
		3 (0.5)	
		6 (0.5)	
		9 (0.5)	
宮崎県医師会産業 医研修会 12月21日(火) 19:00～21:00 串間市総合保健福 祉センター	企業における障害者雇用と就労支援 産業保健相談員 串間市民病院 院長 江藤 敏治 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
		3 (0.5)	
		6 (0.5)	
		9 (0.5)	

医療機関の経営者・管理者の皆様へ

医療勤務環境 改善支援センターを ご利用ください

県下の社会保険労務士と医業経営コンサルタントが県内の医療機関からの医療勤務環境の相談内容に応じて専門的な助言・支援を行います。

医療労務管理相談

- スタッフが長く、安心して働ける職場にしたい!
- 育児・介護中の休み方、働き方は?
- 医師の負担を軽減させたい…

医業経営面

- スタッフのキャリアを磨きたい!
- 補助制度を上手に活用したい。
- 効率良く、経営を安定させたい。

相談
無料



まずは、お電話ください。

宮崎県医療勤務環境改善支援センター

公益社団法人宮崎県医師会内

月曜～金曜 午前10時から午後4時まで

TEL.0985-20-1211

FAX.0985-27-6550

E-mail iryou-kinmukaizen@miyazaki.med.or.jp

診療メモ



電気で治療する！ ～脊髄刺激療法 (Spinal Cord Stimulation: SCS) とは？～

潤和会記念病院 ペインクリニック科 たて やま しん ご
立 山 真 吾

はじめに

SCSは、電気を流して痛みをコントロールします。具体的には、硬膜外腔に電極を留置し、脊髄後索を電気刺激することにより、痛みの軽減や血流の改善をもたらす治療法です。痛みの部位に刺激を重ねて、鎮痛効果が発揮されることが基本となります。SCSを行うためには、3つの機器が必要です。①電極が配置されたリード、②電気刺激を発生させる刺激装置（ジェネレーター、いわゆる電池）、③電気刺激を調節するプログラマです。リードとジェネレーターは体内に植込まなければなりません。

歴史

SCSの痛み治療は、1967年にアメリカのShealyらが末期がん患者の痛み治療に使用し、成功したのが始まりです。本邦では、1971年に新潟大学麻酔科の下地医師らが硬膜外ブロックの手法を用いて、硬膜外カテーテルの中にステンレス鋼線を通し、初めて脊髄を刺激しました。その後、1988年に高度先進医療に認可され、1992年に保険適用になっています。保険上、「薬物療法、他の外科療法及び神経ブロック療法の効果が認められない慢性難治性疼痛の除去又は軽減を目的として行った場合に算定する。」となっており、痛み治療の最終的な治療法と位置づけられています。保険点数は、「K190 脊髄刺激装置植込術 40,300点」です。SCSの手技は2回に分けて行うことが多く、1回目はリードを植込みます。約1週間試験刺激を行い、有効であるかどうかを確認します。有効であれば、2回目にジェネレーターを植込み、リードと接続します。

SCSの適応疾患

SCSが有効な疾患は、神経障害性疼痛、虚血

性疼痛（末梢血流障害）です。侵害受容性疼痛には効果が期待できません。具体的にどのような疾患に有効かは、2009年に発表された英国疼痛学会（The British Pain Society）が作成したSCSの反応性と適応疾患についてのまとめが参考になります（表）。

SCSの鎮痛作用機序

SCSの鎮痛作用機序としては、1）神経障害性疼痛に対する鎮痛作用機序と2）虚血性疼痛（末梢血流障害）に対する鎮痛作用機序があります。

1）神経障害性疼痛に対する鎮痛作用機序

神経障害性疼痛になると主に脊髄後角の広作動域（wide dynamic range：WDR）ニューロンの過敏性が生じます。SCSによりこの過敏性を抑制します。

1965年のMelzackとWallによるゲートコントロール理論が元になっています。ゲートコントロール理論とは、SCSによりAβ線維が刺激され、触覚刺激が強くなり、痛みを伝えるAδ線維やC線維からの刺激が弱くなるという考えです。患者さんに説明するときには、足などを打ったときに、打った部位をさす行為がこれに相当すると話しています。さす＝触覚刺激を行うことで痛みが和らぎます。しかし、その後、この理論単独の効果であれば、侵害受容性疼痛にも効果が期待できることにはなりますが、実際にはそうではありません。この理論だけでは説明が不十分であることがわかってきました。SCSの鎮痛効果の作用機序については、現時点でも完全に解明されていませんが、いくつかの作用機序がわかってきました。脊髄後索の刺激によりAβ線維が脱分極し、順行性と逆行性に刺激

が伝導し、鎮痛効果が発揮されていきます。順行性の刺激による上位中枢からの下行性疼痛抑制系の賦活作用、逆行性の刺激によるAβ線維の側副枝を介する抑制系の介在細胞の活性化が生じます。これらによりWDRニューロンの過敏性が抑制されます。また、SCSにより脊髄後角内では、GABA分泌の促進、アセチルコリンやアデノシンの関与、NMDA受容体のサブタイプの発現減少、オピオイド受容体の活性化、グリア細胞活性化の抑制などの報告もあります。

2) 虚血性疼痛（末梢血流障害）に対する鎮痛作用機序

SCSにより微小循環が改善され、虚血性疼痛が和らぎます。

虚血性疼痛は筋肉痛であり、侵害受容性疼痛です。しかし、SCSは直接筋肉痛に作用するわけではなく、末梢血流障害によって虚血に陥った部位の微小循環を改善し、鎮痛効果を発揮します。このため、神経障害性疼痛に対する鎮痛作用機序と異なる作用機序になります。

SCSによる微小循環改善の機序は、交感神経抑制と求心線維の逆行性興奮が提唱されてきました。求心線維の逆行性興奮の方が主に作用していると考えられています。求心線維

の逆行性興奮により、求心線維末梢に興奮が伝わり、カルシトニン遺伝子関連ペプチド（calcitonin gene-related peptide：CGRP）が末梢に放出されます。CGRPは、最も強力な血管拡張作用を持った神経ペプチドであり、血管内皮細胞に働いて一酸化窒素（nitric oxide：NO）を産生・放出します。このNOが血管平滑筋を拡張します。また、CGRPが直接血管平滑筋のCGRP-1受容体に結合し、血管平滑筋を拡張します。これらにより、微小循環が改善されることになります。

おわりに

宮崎県で最初にSCSを行ったのは、日本ペインクリニック学会名誉会員 宇野武司医師です。約30年前に宮崎医科大学附属病院で施行しました。その後、長年の実績のもと、多くの患者さんの痛みが和らぎました。宮崎市内では現在、当院と宮崎大学附属病院麻酔科で行っています。当院では年間40～50症例行っています。むやみやたらに行っているわけではなく、適応を見据えて施行しています。実際に、試験刺激後の植込み率は95%を超えています。残念ながらまだこの治療法は認知されていません。今回の機会に皆様にこの治療法を知っていただけたら幸いです。

表 英国疼痛学会（The British Pain Society）が作成したSCSの反応性と適応疾患

よく反応	・腰椎術後痛（下肢痛）、頸椎術後痛（上肢痛） ・複合性局所疼痛症候群 ・末梢神経障害 ・末梢血流障害 ・難治性狭心症 ・腕神経叢障害
時に反応	・四肢切断後痛（断端痛、幻肢痛） ・腰椎術後痛（軸性腰痛） ・開胸術後痛 ・帯状疱疹後神経痛 ・脊髄損傷後痛
稀に反応	・中枢痛（脳卒中など） ・脊髄損傷後痛（脊髄後索機能喪失） ・会陰部痛、肛門痛
反応なし	・侵害受容痛（虚血を除く） ・完全脊髄損傷 ・引き抜き損傷

宮大医学部学生のページ



部活動紹介 ～硬式テニス部～

宮崎大学医学部 医学科3年 ^{いし}石 ^{かわ}川 ^{とし}俊 ^き樹

先日、4年に一度のスポーツの祭典である東京オリンピック・パラリンピック2020の全日程が終了しました。1年の延期かつ無観客試合という未曾有の大会ではありましたが、テレビを通して選手たちが私たちに与えてくれた感動はこれまでの大会以上に忘れられないものになりました。さまざまな競技の選手が活躍した今大会ですが、私が特に注目していたのがテニスの大坂なおみ選手です。オリンピックの象徴ともいえる聖火台に火を灯したことでも一躍話題になった彼女は、3回戦で敗れはしたものの、数々のスーパーショットを見せてくれました。オリンピック・パラリンピックというと、どうしても競技スポーツとしての側面が強く印象に残りますが、近年生涯スポーツとして注目を浴びているのがこのテニス競技です。最近では小学校の体育の授業にラケット型スポーツとして導入され始めているようですが、確かに安全で、いくつになっても競技を続けられるイメージがあるかと思います。最低2人いればプレーできるというのも生涯にわたって続けやすい理由かもしれませんね。皆さんも一度テニスをされてみてはいかがでしょうか。観戦する楽しみに加えて、実際にボールを打つという新しい楽しみが見つかるかもしれません。

さて、私たち宮崎大学医学部硬式テニス部はレベルアップを目指して日々練習に取り組んで

おります。現在35名の部員が在籍しており、中高からテニスを続けている経験者もいれば、大学からテニスを始めた初心者もいます。練習はランニング・体操を行った後、キャプテンが中心となって考えたメニューを時間を区切りながら行っています。土曜日の練習は時間を多くとれるため、対戦形式の練習を取り入れています。日没が早い11月、12月は練習後にコート内での簡単なトレーニングを行ったりもします。休憩時間では、何気ない会話で楽しんだり、また先輩と後輩で試験や実習についての話をしたりもします。部活後はコロナ禍での新様式で小グループに分かれて美味しいごはんを食べに行きます。

定期大会は、毎年8月に行われる西日本医科学学生総合体育大会（通称：西医体）と、3月に行われる九州・山口医科学学生体育大会（通称：九山）があります。この2つの大会の前には団体戦に出場するレギュラー決りを兼ねた部内戦を開催しており、自分のライバルに勝つために全力で戦います。また、九州の医学部を中心に毎年いくつかの対校戦を組ませていただいております。今年は県外移動に制限がありましたので、宮崎大学硬式テニス部との練習試合や部員同士の紅白戦を企画しました。その他、宮崎県テニス協会が主催する県選手権大会などレベルの高い試合に個人で出場することもできます。

部活のイベントとしては、まず4月に新入生歓迎イベント（新歓）を行います。試打会や県内観光などさまざまな計画を立て、参加してくれた新入生と親睦を深めます。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、新歓期間の前半は「オンライン新歓」を行いました。新歓期間の後半になっても BBQなどの大人数での新歓ができなかったり、アパートでの新歓は4人を超えてはいけなかったりなど、制約が多い中での新歓は大変でした。11月の学祭では下級生が中心となって焼きそばを作ります。昨年度の学祭は中止になりましたが、今年度は皆さんに提供できたら嬉しいです。その他、定期試験を控えた後輩や先輩への差し入れや、国家試験直前の医学科6年生・看護学科4年生への差し入れは部活ごとに行います。テニスを通したイベントとしては、大学内から広く参加者を募って行う医学部杯やOBの先生方をお呼びして行うOB戦、卒業生を送り出す追い出し試合などがあります。

今年の3月は、前顧問の北村和雄先生のご退官式を医大テニスコートにて行いました。本来であれば正式に会を開くところではございますが、県内の新型コロナウイルス流行状況を鑑みて、テニスの試合形式をとらせていただきました。部員一同、北村先生のテニスの精度の高さ

に驚かされました。長い間、硬式テニス部の顧問としてご尽力していただき、心より感謝申し上げます。

最後になりますが、日頃よりご支援を賜っております新顧問の柳田俊彦先生を始めとしたOB・OGの先生方に心より感謝申し上げます。皆様のおかげで硬式テニス部は練習、イベントともに充実しております。今後の目標といたしましては、現在開催予定の3月の九山で男女ともに初戦を突破することです。昨年度の九山から相次いで試合が中止になり、現役部員が試合をほとんど経験できていない状況ではありますが、実戦の場を少しずつ増やしていきながら、勝利にこだわって日々精進してまいります。今後とも、宮崎大学医学部硬式テニス部を応援していただきますようお願い申し上げます。



前顧問の北村先生のご退官式（医大テニスコートにて）
前列左より山成先生、北村先生、芝先生



今年度の新歓（試打会）の様子



2019年度の京都西医体（京都向島テニスコートにて）

お知らせ

県医師会から各郡市医師会へ送付しました文書についてご案内します。詳細につきましては、会員専用ページをご覧ください。所属郡市医師会へお問い合わせください。会員専用ページを見るためにはユーザ名、パスワードが必要です。県医師会地域医療課（TEL 0985-22-5118）にお問い合わせください。

またMMA通信（県医師会から会員への情報提供メーリングリスト）でも本文書について随時お知らせしていますので、まだご登録されていない会員の方はぜひご登録をお願いします。

送付日	文 書 名
8月10日	・「令和3年度の医療法第25条第1項の規定に基づく立入検査の実施について」及び「医療法第25条第1項の規定に基づく立入検査要綱の一部改正について」 ・「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」等の一部改正について ・「救急の日」及び「救急医療週間」の実施について ・現下の感染拡大を踏まえた患者療養の考え方について
8月11日	・令和3年度事業継続計画（BCP）策定研修に係る受講者の募集について（依頼） ・現下の感染拡大を踏まえた患者療養の考え方について ・ファイザー社ワクチン第13・第14・第15クールの配分等について ・「定期の予防接種等による副反応疑いの報告等の取扱いについて」の一部改正について ・診療・検査医療機関等での抗原簡易キット等を活用した迅速な検査について ・予防接種法施行規則及び予防接種実施規則の一部を改正する省令の公布について
8月12日	・独立行政法人福祉医療機構の貸付利率の改定について
8月13日	・介護医療院開設に向けた研修会の開催について（周知依頼） ・ワクチン接種記録システム（VRS）タブレット端末のソフトウェアアップデートについて ・8月以降における熱中症予防対策の徹底について（依頼） ・新型コロナウイルス感染症患者等入院医療機関について ・令和3年度事業継続計画（BCP）策定研修に係る受講者の募集について ・台風第9号から変わった温帯低気圧に伴う大雨による災害の被災者に係る各種母子保健サービスの取扱い等について ・台風第9号から変わった温帯低気圧に伴う大雨による災害の被災者に係る被保険者証等の提示等について ・台風第9号から変わった温帯低気圧に伴う大雨による災害の被災者に係る公費負担医療の取扱いについて ・新型コロナウイルス感染症におけるレムデシビル製剤の薬価収載に伴う医療機関への配分等について ・健康保険法施行令等の一部を改正する政令等の施行について（出産育児一時金等の支給総額等について）
8月16日	・新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所の人員基準等の臨時的な取扱いについて（第26報） ・新型コロナウイルスワクチンの時間外・休日の接種及び個別接種促進のための支援事業の請求について（その2） ・新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言等の区域変更等に伴う周知依頼について ・台風第9号から変わった温帯低気圧に伴う大雨による災害により被災した要介護高齢者等への対応および被災者に係る被保険者証の提示等について ・新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その53） ・令和2年7月豪雨による被災に伴う保険診療の特例措置に関する利用状況等の資料提出依頼について ・厚生労働省「疑義解釈資料の送付について（その73）」の送付について

送付日	文 書 名
8月16日	- 令和3年8月11日からの大雨による災害の被災者に係る被保険者証等の提示等及び公費負担医療の取扱いについて 「病院に勤務する医師の働き方に関するアンケート調査」の周知について（情報提供）
8月17日	- 新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その54） - 電波環境協議会による「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引き（改定版）」（令和3年7月）について
8月18日	- ショックボタンを有さない自動体外式除細動器（オートショックAED）使用時の注意点に関する情報提供等の徹底について - 令和3年度新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（医療分）の実施に当たっての取扱いについて並びにQ&A（第6版）について（DMAT・DPAT等医療チーム派遣事業） 「新型コロナワクチン 予診票の確認のポイントVer3.0」について - 令和3年8月11日からの大雨による災害により被災した要介護高齢者等への対応および被災者に係る被保険者証の提示等について - V-SYSの接種券付き予診票の発行機能の終了について - アストラゼネカ社ワクチンの接種体制及び流通体制の構築について（その2） - 感染拡大地域における陽性者の家族等への検査について - 新型コロナウイルス感染症対策に従事する医療関係者である濃厚接触者に対する外出自粛要請への対応について - 令和3年度食生活改善普及運動の実施について - オンライン請求医療機関に対する紙媒体による返戻の廃止について
8月19日	「職場の健康診断実施強化月間」の実施について（協力依頼） - 在留外国人への新型コロナワクチン接種に係る周知広報について（情報提供） - 医療従事者である濃厚接触者に対する外出自粛要請への対応について（改訂） 「定期の予防接種等による副反応疑いの報告等の取扱いについて」の一部改正について - 今般の豪雨のお見舞いならびに新型コロナウイルス感染症の爆発的拡大に対するより一層のお願い 2021年度アレルギー相談員養成研修会の実施について（依頼） - 産業連関構造調査（医療業・社会福祉事業等投入調査）の協力依頼について 「ヒト受精卵に遺伝情報改変技術等を用いる研究に関する倫理指針」及び「ヒト受精卵の作成を行う生殖補助医療研究に関する倫理指針」の一部改正について
8月20日	「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン」及び「個人データの漏えい等の事案が発生した場合等の対応について」に関するQ&Aの更新について - 令和3年8月11日からの大雨による災害の被災者に係る各種母子保健サービスの取扱い等について
8月24日	- 新型コロナウイルス感染症における中和抗体薬「カシリビマブ及びイムデビマブ」の医療機関への配分について - 新型コロナウイルス感染症の積極的疫学調査における検体提出等について - アストラゼネカ社ワクチンに係る接種後の健康状況に関する調査について - 新型コロナウイルス感染症の介護サービス事業所の支出への影響に関する実態把握について（再協力依頼） - 日本学校保健会主催各種研修会の開催について（依頼） - 肺炎球菌ワクチンの出荷調整の解除について（更新情報） - ファイザー社ワクチン第14クール及び第15クールに係る基本枠及び調整枠の配分スケジュール等について - 要介護認定における「認定調査票記入の手引き」、「主治医意見書記入の手引き」及び「特定疾病にかかる診断基準」について（周知依頼）

送付日	文 書 名
8月24日	・令和3年8月11日からの大雨による災害により被災した要介護高齢者等への対応および被災者に係る被保険者証の提示等について（その2） ・令和3年度学校環境衛生・薬事衛生研究協議会の開催について（依頼） ・「我らの地域のメディカルコントロール取組事例発表“地域メディカルコントロール協議会間の連携による好取組事例”」の募集について ・令和3年度「防災週間」及び「津波防災の日」について ・審査支払新システムへの移行作業に伴う特定健診・保健指導システム運用停止期間について ・労災レセプト電算処理システムの利用促進に係る協力依頼について ・数量にかかわらず厚生労働省の確認を必要とする医薬品の改正について ・患者の疾病又は負傷が第三者行為によって生じたと認められる場合における診療報酬明細書等の記載等について
8月25日	・妊娠中の者への新型コロナワクチンの接種及び新型コロナウイルス感染症対策の啓発について ・事業者健診結果データの提供にかかる協力をお願いについて（依頼） ・「出産育児一時金等の支給申請及び支払方法について」の一部改正について ・令和2年度販売情報提供活動監視事業報告書について
8月26日	・放射性医薬品を投与された患者の退出等について ・保育所等へ配布した抗原簡易キットの取扱について ・精神科医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応について ・武田/モデルナ社ワクチンの9月以降の接種体制について ・「令和3年度新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業補助金」の交付申請書の提出期限の延長等について
8月27日	・コロナワクチン接種後に新型コロナウイルス感染症と診断された症例に関する国立感染症研究所による医療機関に対する積極的疫学調査への協力依頼について（周知） ・日本小児科学会，日本医療研究開発機構（AMED）の実施するおたふくかぜワクチン接種後の副反応に関する全国調査について ・新型コロナウイルス感染症に係る医療用酸素ガスボンベの代わりに工業用酸素ガスボンベを用いて医療用酸素ガスを供給すること等について（医療機関及び製造販売業者等への周知依頼） ・「指定地域密着型サービスの事業の人員，設備及び運営に関する基準及び指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員，設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部を改正する省令」の公布及び施行について ・令和3年度全国学校保健・安全研究大会の開催について（依頼） ・ゲル充填人工乳房及び皮膚拡張器植込み患者等における乳房インプラント関連未分化大細胞型リンパ腫（BIA-ALCL）の発生及び植込み患者等に対する情報提供について（周知依頼）
8月30日	・令和3年度に発生した災害により被災した医療施設等に係る災害復旧費補助金の活用意向の報告について ・医療事故の再発防止に向けた提言第14号の公表について ・アストラゼネカ社ワクチンの接種体制及び流通体制の構築について（その3） ・新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その55） ・新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その56）（その57）（その58） ・使用薬剤の薬価（薬価基準）の一部改正等について ・抗CGRP受容体抗体製剤（アイモビーグ皮下注），抗CGRP体抗体製剤（アジョビ皮下注）及びテセルバツレブ製剤（デリタクト注）に係る最適使用推進ガイドラインの策定に伴う留意事項について

送付日	文 書 名
8月31日	・「戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）「A1（人工知能）ホスピタルによる高度診断・治療システム」成果発表シンポジウム2021」の開催について ・デキサメタゾン製剤の安定供給について ・パクリタキセル（アルブミン懸濁型）注射剤が安定供給されるまでの必要な患者への優先的な使用等の対応への協力について
9月1日	・「学校で児童生徒等や教職員の新型コロナウイルスの感染が確認された場合の対応ガイドライン」について ・ファイザー社ワクチン第14-2クールの新型コロナワクチン等の配分等について ・「小学校、中学校及び高等学校等における新学期に向けた新型コロナウイルス感染症対策の徹底等について」の送付について ・令和3年度「医療関係機関等を対象にした特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会」の開催案内及び周知の協力依頼について ・「医師の働き方改革に関する『トップマネジメント研修』開催のご案内」の送付について ・新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言等の区域変更等に伴う周知依頼について ・新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言等の区域変更等に伴う周知依頼について
9月2日	・社会的重要インフラ自衛的燃料備蓄事業の周知依頼について ・令和4年度向けデータ標準レイアウト改版におけるPHRの拡大に向けた周知について ・健康診査実施機関による受診者本人への結果の開示について ・今後の催物の開催制限等の取扱いについて（周知依頼） ・季節性インフルエンザワクチンの供給に関する情報提供について ・新型コロナウイルス感染症における中和抗体薬「カシリビマブ及びビムデビマブ」の医療機関への配分について
9月3日	・独立行政法人福祉医療機構の貸付利率の改定について ・年金生活者支援給付金の支給に関する対応について ・催物の開催制限に係る留意事項について（補足）（周知依頼） ・「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き・第5.3版」の周知について
9月7日	・令和3年度健康長寿推進企業等知事表彰の募集及び周知について（依頼） ・「病原微生物検出情報」の送付について ・第52回全国学校保健・学校医大会完全WEB開催への変更につきまして（お知らせ） ・公益財団法人日本学校保健会が実施するYouTubeセミナーについて（ご案内） ・新型コロナウイルスワクチンに異物の混入があった場合の対応等について ・ワクチン接種記録システム（VRS）タブレット端末のソフトウェアアップデートについて ・幼稚園、小学校及び中学校等における抗原簡易キットの活用の手引き等の周知について（依頼） ・放射線業務従事者等の健康管理等の徹底について（周知依頼） ・日本経済団体連合会会員企業からの施設貸与の紹介依頼について（宿泊療養施設・臨時の医療施設） ・NBCR対策推進機構第1回「医療従事者・消防職員等のためのCBRNE 災害医療対策講習会」の開催について ・「紹介率・逆紹介率等に関する調査」への協力依頼について ・地域の医療機関等の協力による健康観察等の推進について ・「母性健康管理研修会」開催案内リーフレットの送付について（依頼）（厚生労働省委託「母性健康管理推進支援事業」） ・アルファカルシドール錠が安定供給されるまでの代替薬による治療が困難である患者への優先的な使用等の対応への協力について（その2） ・新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その59）

あとかき



も再建。作り直すたびに完成度が上がっていきます（自画自賛）。土日ほぼ労働でしたが充実しています。さてさてマスコミのマッチポンプ報道で精神衛生上よろしくない毎日ですが、そもそも世界各国でうまくいっていないウイルス制御が日本だけ可能と考えることに無理があります。それでも武漢ウイルス研究所で流出が起これなければ（米下院外交委員会報告）、今頃日本は・・、と考えてしまいます。何にせよ日本の構造的な問題点が数々浮かび上がったことはせめてもの収穫と考えて改革を進めてほしいものです。（菊池）

* * *

今日は県の重症化予防センターの当番でしたが、点滴治療の該当者がおらず出勤はありませんでした。オリ・パラ後からコロナ感染者数はみるみる減少し、死亡率に関しても、第1波から第4波の1.8%と比較すると、今回の第5波は0.3%と低く、インフルエンザの0.1%と同水準へ向かいつつあります。抗体カクテル療法の投与体制も整ったため、個人的には第6波は来ないのではないかと考えております。これも、ワクチン確保にご尽力された前政権のおかげですね。感謝です。（植田）

* * *

先日、クリニックの洗面台にある手洗い器が壊れてしまいました。開院しておよそ3年なので、少し早すぎる気もします。ガラスの洗面ボールに金魚が泳いでいるデザインで、子どもが喜んでくれるのを期待して設置したものでしたが、逆にそれがあだとなったか早々の破損でした。修理は難しく、新しいものに入れ替えることにしましたが、同じ形状で別のデザインのものに変えることとしました。また壊れるリスクもありますが、数年ごとに入れ替えるのも一興と開き直っています。（長井）

* * *

大学入学後タブレットで勉強することが増え、以前よりも紙に文字を書く頻度が極端に減りました。このコロナ禍において、オンライン授業を受けている小中高校生が増えたと思います。タブレット専用のペンと鉛筆とでは必要な握力が全然違うので手の筋力低下が心配だなと思います。たまにピアノを弾くのですが、最近はテンポが速い曲だとすぐ手や腕が疲れてしまうので、機械に頼りすぎるのはよくないなと実感しています。（木村）

盆休みと9月連休はDIY三昧でした。自作屋外物置（2×1.8m大）の扉が壊れて庫内に雨が降り込んだために内部木材が腐食、白アリが発生する事態となり、解体に2日。大きいと壊すのも大変です。今度は腐らないように鉄パイプを用いて再建中です。変なヤル気が出て、あわせて自宅と離れとの渡り廊下とフェンス

緊急事態宣言下でできる趣味として、読書にはまっています。最近読んだ本として、セネカの「人生の短さについて」があります。ローマの時代に生きた方の作品ですが、内容的には現代のことを語っているのではと思えるほどで、どんなに時代が変わろうと人間の本質的な部分にはさほど変化はないのだなと思いました。これを機に、ぜひ皆さんも岩波文庫の面白そうな古典に手を出してみたいかでしょう。（平井）

* * *

コロナ禍のため去年は中止となった医家芸術展を、今年は無事に開催することができました。先日の広報委員会で、その出展作品をもとにした日州医事の1年間分の表紙の図案が決まりました。他県の医師会雑誌を見ると表紙の図案に苦労している様子がうかがえます。日州医事ではその心配がないことを考えると医家芸術展の開催は大変ありがたいです。（佐々木）

* * *

ミューにラムダにイータ、まるでポケモンのキャラクターのようですが、ご存じのように新型コロナウイルスの変異型の呼称です。現在猛威を振るうデルタ型同様に警戒されているベータやガンマもあり、コロナとの戦いも、いまだに先が見えない状態です。「自由や個人の選択の問題ではない」。あの自由の国、米国大統領が発した言葉です。欧米ではワクチン接種は罰則をとまなう義務化の流れですが日本では到底無理でしょう。世界レベルでの集団免疫獲得が困難であるとすれば、今後も大小の流行を繰り返しながらの自粛生活は続き、海外旅行などは、夢のまた夢という時代になるのでしょうか。（稲倉）

今月のトピック

日州医談 医師の働き方改革—その3 ～勤務医の立場から～

2024年から医師の時間外労働の規制が導入されます。労働基準法に定められた週40時間を超える時間外労働は、週60時間以上の時間外労働をする医師にとっては、1年で960時間に達してしまいます。そこで、医師に関しては2024年4月から現状を考慮して、年960時間、月100時間（例外あり）の時間外労働の上限が定められることになります。ただし、医療体制が崩れないよう、地域医療確保暫定特例水準、集中的技能向上水準に該当する医療機関については、休日労働含み年1,860時間、月100時間（例外あり）が適用される見込みです。働き方改革の波は、一般的に労働時間や拘束時間が長い医業にもきています。今回、県医師会理事の岩村威志先生に分かりやすくご説明いただきました。

6 ページ

特集 医療秘書(2)「地育地活」の人材育成

一般企業の秘書と同様に、医療機関でサポート業務を行うのが医療秘書です。まだ医療秘書を導入している医療機関は多くはありませんが、チーム医療の重要性が求められている中、医師の働き方改革へも大きな役割を担っていると思います。宮崎県医師会は、日本医師会認定医療秘書養成を、宮崎学園短期大学と都城コアカレッジに委託しており、今回も前号に引き続き医療秘書の特集で学校紹介をさせていただきました。

8 ページ

診療メモ 電気で治療する！ ～脊髄刺激療法（Spinal Cord Stimulation : SCS）とは？～

脊髄刺激療法（SCS）とは、脊髄に微弱な電気を流すことで難治性の痛みを緩和する外科的な治療のひとつです。神経障害痛、虚血痛に有効であり、宮崎では約30年前に宮崎医科大学附属病院で初めて施行されています。現在、潤和会記念病院と宮崎大学附属病院で治療が行われており、今回、潤和会記念病院麻酔科ペインクリニックの立山真吾先生に詳しくご説明いただきました。

62ページ

日 州 医 事 第866号 (令和3年10月号) (毎月1回10日発行)

発行人 公益社団法人 宮 崎 県 医 師 会 会長 河野 雅行

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL 0985-22-5118(代)・FAX 27-6550

<http://www.miyazaki.med.or.jp/> E-mail: office@miyazaki.med.or.jp

編 集 宮崎県医師会広報委員会

委 員 長 野村 勝政・副委員長 稲倉 琢也

委 員 山崎 俊輔、植田 雄一、高橋 典子、菊池 英維、
石田 康行、長井 慎成

学 生 委 員 横山慎太郎、木村 桃子、平井 昂也、安藤菜々子

担当副会長 山村 善教・担 当 理 事 荒木 早苗、高木 純一、佐々木 究

事 務 局 学術広報課 弓削 圭介、牧野 諭

印刷所 有限会社 中川印刷・落丁・乱丁の際はお取り替えいたします。

定 価 350円（但し、県医師会員の購読料は会費に含めて徴収してあります）